

新プロジェクト 始動！

北海道会の翌月巡回監査率（移動平均）
58%達成を目指す運動です！

巡回監査断行。
行くぜ、やるぜ、本気だぜ！！

プロジェクト名

チャレンジ10%UP！

会員事務所が行う3ステップ

Step 1：事務所の翌月巡回監査率を公表する

ProFIT → TKC全国会重要テーマ → 翌月巡回監査率公表

Step 2：翌月巡回監査対象関与先を整理する

OMS → 「個別処理依頼」システムにて対象関与先を整理する

Step 3：巡回監査の徹底断行

7月末時点の翌月巡回監査率（単月）より10%UPを目指す！
※既に90%超事務所は100%を目指す！

【表彰期限：令和5年12月末】

個人表彰：Step 1～3を全て達成した会員を表彰する

支部表彰：①Step 1の伸び率上位支部を表彰する

②7月末を起点に12月末の翌月巡回監査率（移動平均）の
伸び率上位支部を表彰する

TKC北海道会広報委員会

札幌市中央区北3条西3丁目1大同生命札幌ビル13階

TEL (011) 222-8505 FAX (011) 222-8622

https://www.tkc.jp/hokkaido



Chance, Change and Challenge

TKC HOKKAIDO

発行責任者/本間 貴久 編集責任者/坂本 文彦 印刷所/株式会社メディアプラネット



決意も新たに 秋季大学第2分科会

第2分科会の写真は12・13ページにも掲載されています…>

副会長就任のあいさつ

副会長就任にあたって

TKC北海道会副会長 菅野 浩

本年7月よりTKC北海道会の副会長に就任いたしました札幌東支部の菅野と申します。6月までは3期6年TKC北海道研修所長を務めておりました。この間、会員の皆さまには研修所の活動に多大なるご協力とご支援をいただきました。まずは心よりお礼を申し上げます。ありがとうございました。

この度、本間貴久会長からの依頼があり、副会長を引き受けさせていただきます。微力ながら北海道会のために精一杯頑張りたいと思いますので、これからもご協力とご支援を何とぞよろしくお願い申し上げます。

私の副会長としての担当は、委員会ではシステム委員会と北海道研修所、支部では札幌東支部、函館支部、旭川支部および空知支部です。各委員会の会議や各支部の例会等に積極的に参加し、しっかりと北海道会とのつなぎ役を務めたいと思います。

本間会長は北海道会『かいほう』第251号の会長就任のあいさつや令和5年度の事業計画の基本方針において、「守り抜くこと(TKC理念)」、「伝え続けること(巡回監査の必要性)」、そして「新たに挑戦すること(TKC会計人の可能性、社会からの信頼の獲得)」の3つを柱として活動に取り組むと述べています。そして、会員一人ひとり、職員一人ひとりが主役とも述べています。これら3つを柱とした活動に多くの会員・職員が取り組んでいただければ幸いです。



TKC会計人である以上、これらの活動に取り組む根底には巡回監査があることは明らかですが、皆さま、身近なところで最近「巡回監査をやって良かった」とあらためて感じたことはないでしょうか。

10月からスタートした適格請求書等保存方式(いわゆるインボイス制度)に対応するため、関与先企業へ説明し、相談に応じることが毎月巡回監査を行っていたからこそ可能だったと私は何度も感じています。「巡回監査をやって本当に良かった。もし年に1回しか会わない関与先企業だったら、きちんと対応できていただろうか?」と思いますし、関与先企業から「取引先からインボイス制度のことを聞かれたんだけど、ちょっと教えて(内心、その取引先に顧問税理士はいないのだろうか?と感じていました)」というようなことも少なからずありました。

皆さまの中にも同じようなことを感じた方が多いと思います。巡回監査は必要不可欠、必ず行わなくてはならないものです。時代の変化と共に巡回監査のためのツールは変わっていますので、巡回監査の方法は変わるものですが、その考え方、目指すところは50年変わることなく受け継がれてきており、これからも変わることなく受け継がれていきます。

巡回監査にはまだ十分に組み立てていないという会員・職員の皆さま、これから取り組んでいきましょう。

最後になりますが、あらためてご協力とご支援をお願い申し上げます。副会長就任のあいさつとさせていただきます。

CONTENTS

●副会長就任のあいさつ 副会長 菅野 浩……………	02	●令和5年「TKC全国会バッジ」貸与者名簿が 掲載されています……………	43
副会長 澤田 忠宏……………	04	●TKC全国会の運動方針を推進し 社会からの信頼を高めよう!……………	44
●秋季大学 基調講演……………	06	●TKC全国会バッジ貸与会員割合向上伴走型支援 開始のご案内……………	46
第1分科会……………	09	●令和5年「TKC全国会バッジ」貸与者名簿……………	48
第2分科会……………	11	●令和5年書面添付実践件数……………	50
懇親会……………	15	●シローちゃんの秋季大学に行ってみた……………	52
第45回秋季大学ゴルフコンペ……………	19	●あの人は今……………	54
お礼の言葉・実行委員一覧……………	20	●令和5年10月 株式会社TKCの支援体制……………	55
●TKC北海道会第51回定期総会が 開催されました……………	21	●北海道会 会務動向……………	56
●TKC北海道会 役員名簿……………	23	●新入会員……………	57
●TKC北海道会 リスマネ情報交換会・懇親会……………	26	●編集後記……………	57
●第1回「Next Stage Program」研修開催報告……………	28	●活動予定カレンダー……………	58
●第2回「Next Stage Program」研修開催報告……………	29	●チャレンジ10%UP!……………	59
●道内金融機関MIS対応状況一覧表……………	30		
●早期経営改善計画策定支援NEWS……………	31	eひと・eはなし	
●モニタリング情報サービスNEWS……………	32	札幌西支部/岡崎 正毅……………	24
●支部例会・研修会だより……………	34	北海道会事務局長/藤木 竜也……………	49

副会長就任のあいさつ

副会長就任にあたって

TKC北海道会副会長 澤田 忠宏

そういえば、坂本広報委員長から副会長就任にあたっての原稿依頼を受けていた。あれはいつのことだっただろう。きっと、遠い昔の話であろう。今日は10月16日だ。3日間の秋季大会も終わり、やっと仕事をしようと思った矢先に催促の依頼が来た。でも、悪いのは自分である。すっかり忘れていた。でも、でも少しは休ませてよ。仕事をする時間が全くない。TKCとはなんてひどい組織なんだろう。もう、辞めてやる。TKCも税理士会も全てを投げ出して…。と妄想と愚痴を言っても誰も助けてはくれない。しょうがない。書こう。

副会長就任への第一歩は、1年近く前の全国ゴルフ同好会であろうか。場所は名古屋である。当時、私は千歳から名古屋の中部国際空港へ向かい、中部国際空港からミュースカイという快速列車に乗っていた。同じ飛行機には田中裕之会長・本間貴久副会長（いずれも当時の役職）が乗っており、名古屋市内のホテルへと向かっていた。私の頭は今日の夕食の『あつた蓬莱軒』での「ひつまぶし」のことで一杯であった。その時、突然、本間副会長が「澤ちゃん、副会長やらない」ととんでもないことを口走った。一瞬、「???」と何を言っているのか理解できず、啞然としたのを覚えている。咄嗟に「そういう話は、こんな場所で軽く言う話じゃないんじゃない」と返しておいた。

その後、何の音沙汰もないので、私も当然忘れていた。ところが、本間副会長は本気であった。1月



のウィンターセミナーでは、私の同意も得ずに、彼の中では勝手に副会長になっていた。私ごときに副会長を頼むとは正気の沙汰ではない。きっと、悪い病気だろうと思っていた。しっかり、断らなかった私も悪かった。まさか本気であったとは。気づいた時には時すでに遅しである。断るタイミングを逸していた。全て自分の責任である。今回の原稿とまさに一緒に展開である。こうして人は同じ過ちを何度も繰り返し、大人になるのである。これからは幾多の過ちを繰り返し…。

私の担当委員会は巡回監査・事務所経営委員会と共済制度推進委員会である。巡回監査・事務所経営委員会は遠藤委員長の下、長年委員をやっており、ある程度勝手知ったる委員会である。一方、共済制度推進委員会は全くの初めての委員会で

あり柳川英樹委員長にはご迷惑をお掛けすることも多いと思われるが、自分自身が非常に勉強になる委員会である。

また、担当支部は札幌西・苫小牧・小樽である。今年度、札幌西・苫小牧支部の総会に出席したが、他支部の総会出席は初めてであり、こちらもいろいろ勉強になることが多い。

何はともあれ、引き受けたからには一生懸命やろうと今は思っている。いつまで続くかはわからないが…。そんな感じなので、皆さまもゆるくゆるく見守っていただければと思う。

就任にあたっての雑記でした。よろしくね。

過去の『かいほう』が読めます。(214～251号)

「TKC北海道会」と検索するか、表紙または右のQRコードからアクセスしてください。
(広報委員会)



秋季 大学 基調講演

10月13日(金)、TKC北海道会発祥の地である帯広のホテル日航ノースランド帯広にて、「万理一空」のスローガンの下、TKC北海道会第45回秋季大学が開催されました。本間貴之TKC北海道会会長および中井宏秋季大学実行委員長の開会あいさつに続き、田中聡北海道税理士会副会長からご来賓のあいさつをいただきました。

引き続き、角一幸株式会社TKC相談役に「飯塚毅博士から私が学んだこと」と題する基調講演を

行っていただきました。

私の中での飯塚毅名誉会長は、イベント会場で上映される映像に出てくる怖そうな人という印象がありません。株式会社TKC社内においても、飯塚名誉会長より直接指導を受けた人物はもはや存在せず、角相談役は飯塚名誉会長より直接指導を受けた最後の世代になるそうです。その角相談役より、飯塚名誉会長についてのお話を聞けるのは、とても楽しみでした。



中井宏秋季大学実行委員長



角一幸株式会社TKC相談役



本間貴之TKC北海道会会長



田中聡北海道税理士会副会長



TKC北海道会第45回秋季大会会場 ホテル日航ノースランド帯広

講演の内容は、簡単な自己紹介の後、株式会社TKCの現況の説明がありました。以下に簡単に内容をまとめます。(2022年9月期決算を基にした説明)

- 株式会社TKCは変化に対応することで売上を伸ばしてきた。(コンピュータ会計の導入・消費税の導入・クラウド会計の導入)
- 売上高・経常利益・限界利益率、株価、全て右肩上がり成長している。
- 地方公共団体向けの売上が約27%ある。
- 会社の定款に、事業目的だけでなく方法論が記載されている。
 1. 会計事務所の職域防衛と運命打開のため受託する計算センターの経営
 2. 地方公共団体の行政効率向上のため受託する計算センターの経営
 前段(1)が事業目的、後段(2)が目的達成の為の方法論になっています。

• 売上高・限界利益率・労働分配率を重視している。さらっと説明いただきましたが、株式会社TKCの強さを垣間見ることができました。

次に、いよいよ飯塚名誉会長のお話に入ります。帯広出身の角相談役は、面接らしい面接のないまま株式会社TKCに採用され、会計税務の勉強のために飯塚毅会計事務所に出向し、飯塚名誉会長の警咳(けいがい)に触れることになります。その中から気になったエピソードを、キーワードを中心に振り返ってみます。

『君はクビだ!?!』

角相談役の作成した文書を読んだ飯塚名誉会長の言葉です。角相談役は非常に驚きましたが、飯塚名誉会長は角相談役に論理的思考力が欠けていることを指摘し、思考力を鍛えるための読書を勧めました。クビだと言うのはいつもの口癖だったそうです。

『君が私の年齢になったときに、私に追いつけば良いのだ』

角相談役が飯塚名誉会長と自分とを比較して落ち込んだ時の、飯塚名誉会長の激励の言葉です。飯塚名誉会長が若い角相談役のことをいつも気にかけて、愛情をもって接していたことがわかります。

『それがどうした』

『成功の秘訣はUターンしないことだ!』

飯塚名誉会長は、前例踏襲を思考省略と捉え、非常に嫌いました。既成概念にとらわれず、常に事業目的や事業戦略に基づいて方針を定めることの大切さを飯塚名誉会長は説いています。そして方針を決めたら、常に全力投球で成功するまで何度でも繰り返すことが、成功の秘訣(ひけつ)だと角相談役に諭されました。後に角相談役が自治体事業部門の責任者になったときに、この言葉を思い出し問題を解決しました。

これら以外にも、3つの誘惑(お酒・お金・異性)への対処法、若いことの3要件(夢があること・自己変革の可能性があること・感動する心のあること)、誰に対しても誠実な態度をとること、緊急時のプライオリティの考え方等々、角相談役は飯塚名誉会長より非常に多くの薫陶(くんとう)を受けました。



基調講演看板



秋季大学の様子

お話を聞いているうちに、飯塚名誉会長への印象が怖い人ではなく、愛情深く非常に論理的な人になってきました。

巡回監査が最近の重要テーマですので、巡回監査に関するエピソードも最後にひとつご紹介します。

『立会い無用の原則』

飯塚毅会計事務所では税務調査時の立会いは行わない方針でした。理由は、毎月巡回監査で精査済みだから、追加的な説明は不要、全ては会計資料を見ていただければわかる、とのこと。しっかり巡回監査を実施すれば関与先の「釜戸の灰」までわかる(業績・社員と社長の関係・不正経理・親子関係・夫婦関係まですべてわかる)というのが、飯塚名誉会長の信念でした。

今回のスローガン「万理一空」は、「TKC理念の下、TKC会計人は一つであり、全国会の新たな運動方針という目標に向かって、たゆまず努力を続けていく」という意味です。これは、まさに飯塚名誉会長が言うところの成功の秘訣(ひけつ)だと思います。最後に、飯塚名誉会長のお言葉で締めくくりたいと思います。

『成功の秘訣はUターンしないことだ!』

(広報委員会 富山 昇)

秋季大学 第1分科会

第1分科会は、15時20分よりとちプラザ2階視聴覚室において開催されました。

実行委員会の東城敬貴委員の司会で、コーディネーターはTKC北海道会砂原政広副会長が務められ、パネリストには竹川博之会員(帯広支部)、田中裕之会員(札幌西支部)、湯谷和彦会員(苫小牧支部)が選ばれ、ディスカッションが行われました。

テーマは「経営的視点で斬る!～働き方改革、コロナ後のクライアントニーズにどう応える?～」と



コーディネーター TKC北海道会砂原政広副会長

題して進められました。TKC全国会の運動方針である「巡回監査を断行し、企業の黒字決算と適正申告を支援しよう!」をメインテーマに意見交換がされました。パネラーは巡回監査率が90%を超える方々ですが、次のような意見が出されました。

- 月次巡回監査を標準化したビジネスモデルを構築すること
- 毎月顧問料をいただくのだから月次巡回監査は当然
- 月次巡回監査で真正の事実を確認する



パネリスト 田中裕之会員(札幌西支部)



パネリスト 竹川博之会員(帯広支部)



パネリスト 湯谷和彦会員(苫小牧支部)

- リモート監査は効率的であるが、100%の巡回監査ではない
- 職員の採用等の時、巡回監査等の初期指導が大切
- 月次巡回監査時に、企業防衛・リスマネ・資産活用

などの内容でディスカッションは終了しました。月次巡回監査の必要性・今後の事務所運営について、改めて考えさせられる分科会でした。

(広報委員会 舟橋 馨)



第1分科会の様子

秋季大学 第2分科会

第2分科会「現場目線で斬る!～巡回監査率向上に向け今できること～」は15時20分より、IN THE SUITEにて開催されました。

翌月巡回監査率(移動平均)は令和5年9月、北海道会51.4%、全国平均52.5%、2023年末目標値58%超でした。コーディネーターは佐藤達徳会員(帯広支部)が務められ、パネリストにはプロジェクトリーダーの小中昌幸会員(札幌西支部)、遠藤成紀会員(札幌西支部)、中井宏会員(帯広支部)が選ばれ、ディスカッションが行われました。

甲賀伸彦TKC北海道会副会長とニューメンバーズ会員5名のグループのファシリテーターは鈴木圭介TKC北海道会ニューメンバーズサービス委員長が、職員総勢180名の各グループのファシリテーターは帯広の各会員事務所の職員が務めました。ディスカッションのグランドルールとして、必ず発言す

る、発言はポジティブに未来に向かって前向きに、相手の発言には大きくくなくの3点が挙げられ、さまざまな意見が出されました。

ニューメンバーズグループでは、月次巡回監査による適時に正確な記帳に基づく会計帳簿を通じて税務・会計のみならず、企業防衛・リスマネなどの保証、継続MASによる経営助言、すなわち税理士の4大業務(税務・会計・保証・経営助言)、その実現を担う「職員さんは事務所の宝」であると鈴木委員長がまとめ、最後に甲賀副会長による結びのあいさつにてディスカッションは終了しました。

職業会計人としての月次巡回監査の意義について再認識と共に、定期的に周知すべき内容であると実感する分科会でした。

(広報委員会 谷口 卓弥)



左から、コーディネーター 佐藤達徳会員(帯広支部)、パネリスト 遠藤成紀会員(札幌西支部)、小中昌幸会員(札幌西支部)、中井宏会員(帯広支部)

第2分科会の様子



直近12か月の翌月巡回監査率: 移動平均(地域会別)
2023年9月末現在: 全国平均 52.5% 2023年末目標: 58%超

地域会名	R04.10	R04.11	R04.12	R05.01	R05.02	R05.03	R05.04	R05.05	R05.06	R05.07	R05.08	R05.09
静岡会	69.0%	68.8%	68.7%	68.6%	68.7%	68.8%	68.9%	69.0%	69.0%	69.2%	69.3%	69.3%
東北会	67.8%	67.7%	67.7%	67.8%	67.9%	68.1%	68.2%	68.3%	68.3%	68.4%	68.5%	68.4%
九州会	55.8%	55.7%	55.5%	55.5%	55.7%	55.8%	55.9%	56.0%	56.1%	56.3%	56.4%	56.4%
西東京山梨会	54.8%	54.6%	54.3%	54.1%	54.2%	54.0%	53.9%	53.8%	53.7%	53.7%	53.6%	53.4%
四国会	53.8%	53.6%	53.3%	53.2%	53.2%	53.2%	53.2%	53.2%	53.1%	53.1%	53.2%	53.2%
中国会	53.2%	53.0%	52.9%	52.8%	52.8%	52.9%	52.9%	53.0%	53.0%	53.0%	53.0%	52.9%
北陸会	54.9%	54.7%	54.3%	54.0%	54.0%	53.9%	53.7%	53.5%	53.4%	53.2%	53.1%	52.8%
千葉会	52.9%	52.8%	52.6%	52.6%	52.8%	52.9%	52.8%	52.8%	52.8%	52.8%	52.7%	52.5%
神奈川会	51.2%	51.1%	50.9%	50.9%	51.1%	51.2%	51.3%	51.4%	51.4%	51.6%	51.7%	51.6%
北海道会	51.2%	50.9%	50.7%	50.6%	50.7%	50.9%	51.0%	51.0%	51.0%	51.1%	51.2%	51.4%
東京中央会	51.1%	51.1%	51.0%	51.0%	51.0%	51.0%	51.0%	51.1%	51.1%	51.1%	51.2%	51.3%
近畿兵庫会	48.3%	48.2%	48.2%	48.1%	48.3%	48.5%	48.7%	49.0%	49.2%	49.4%	49.6%	49.8%
関東信越会	49.6%	49.4%	49.2%	49.0%	49.0%	48.9%	48.8%	48.8%	48.7%	48.7%	48.6%	48.5%
中部会	48.5%	48.4%	48.4%	48.3%	48.3%	48.3%	48.3%	48.3%	48.1%	48.0%	47.9%	47.7%
東京都心会	45.3%	45.3%	45.4%	45.5%	45.6%	45.8%	45.9%	46.1%	46.4%	46.9%	47.2%	47.3%
近畿京滋会	48.1%	48.0%	47.9%	47.8%	47.8%	47.8%	47.7%	47.6%	47.4%	47.5%	47.3%	47.1%
南近畿会	44.5%	44.3%	44.1%	44.0%	44.1%	44.1%	44.1%	44.1%	44.1%	44.1%	44.3%	44.2%
東・東京会	43.5%	43.2%	42.8%	42.5%	42.4%	42.2%	42.1%	41.9%	41.6%	41.5%	41.2%	40.9%
近畿大阪会	42.3%	42.1%	41.7%	41.6%	41.5%	41.3%	41.3%	41.1%	40.9%	40.8%	40.6%	40.3%
城北東京会	40.5%	40.3%	40.1%	40.0%	40.1%	40.1%	40.1%	40.1%	40.0%	40.0%	39.9%	39.6%
全国平均	52.8%	52.7%	52.5%	52.4%	52.5%	52.5%	52.5%	52.6%	52.5%	52.6%	52.6%	52.5%

この表は、直近12か月の翌月巡回監査率の移動平均を表し、平均値の高い地域会順に表示しています。

直近12か月の翌月巡回監査率: 単月(地域会別)
2023年9月末現在: 全国平均 52.9% 2023年末目標: 58%超

地域会名	R04.10	R04.11	R04.12	R05.01	R05.02	R05.03	R05.04	R05.05	R05.06	R05.07	R05.08	R05.09
静岡会	71.0%	69.1%	69.8%	70.6%	58.8%	70.9%	71.0%	69.3%	71.3%	70.5%	69.5%	69.8%
東北会	70.4%	68.4%	71.1%	70.9%	57.6%	69.8%	69.9%	66.0%	70.4%	69.5%	67.6%	69.1%
九州会	58.0%	56.8%	56.9%	57.1%	48.5%	58.3%	57.9%	54.2%	58.3%	57.2%	56.1%	57.2%
北海道会	53.3%	50.9%	51.9%	51.1%	41.0%	53.2%	53.7%	46.8%	52.7%	53.6%	53.5%	54.5%
四国会	55.2%	53.3%	52.1%	54.6%	44.7%	55.0%	54.9%	51.0%	55.5%	54.3%	53.6%	53.8%
西東京山梨会	56.0%	53.8%	54.7%	55.3%	45.5%	53.7%	54.3%	52.3%	54.6%	53.9%	53.2%	53.7%
中国会	54.5%	53.0%	53.7%	53.7%	44.7%	54.7%	54.2%	51.7%	54.8%	54.1%	52.6%	52.8%
東京中央会	52.5%	51.2%	50.8%	56.5%	43.1%	52.3%	52.1%	50.0%	51.6%	51.4%	51.7%	52.5%
北陸会	56.5%	53.8%	53.7%	53.9%	42.6%	53.9%	53.7%	51.4%	54.9%	53.8%	52.4%	52.4%
千葉会	54.9%	52.4%	53.6%	54.3%	45.3%	53.3%	53.8%	50.6%	53.6%	53.2%	52.6%	52.2%
神奈川会	52.4%	51.5%	52.3%	52.8%	44.2%	52.9%	52.6%	50.8%	52.8%	53.3%	52.0%	52.0%
近畿兵庫会	51.1%	49.9%	51.3%	49.7%	38.7%	50.8%	51.3%	49.0%	52.0%	51.5%	50.4%	51.5%
関東信越会	50.8%	48.7%	49.6%	50.2%	40.5%	48.8%	49.8%	46.9%	49.9%	49.6%	48.5%	49.2%
東京都心会	47.4%	46.7%	48.3%	47.7%	37.6%	47.3%	47.7%	46.4%	50.3%	50.0%	49.0%	49.2%
近畿京滋会	50.1%	48.5%	48.4%	48.2%	39.0%	48.0%	48.4%	45.0%	48.0%	48.9%	46.2%	46.9%
中部会	50.5%	48.5%	49.9%	49.9%	38.1%	49.0%	49.3%	47.1%	48.5%	48.3%	46.5%	46.8%
南近畿会	46.0%	44.7%	44.8%	44.7%	36.2%	44.5%	45.9%	42.9%	45.1%	45.4%	45.1%	44.8%
東・東京会	43.5%	41.7%	42.9%	42.7%	34.8%	41.1%	42.1%	39.0%	41.5%	41.2%	40.0%	40.0%
近畿大阪会	42.7%	41.4%	41.4%	41.8%	34.1%	41.1%	42.5%	39.0%	40.9%	40.6%	38.6%	39.0%
城北東京会	42.5%	39.9%	40.2%	41.1%	34.5%	40.8%	41.5%	38.9%	40.5%	39.5%	38.3%	37.6%
全国平均	54.6%	52.7%	53.6%	53.9%	43.7%	53.6%	53.9%	50.8%	54.0%	53.6%	52.3%	52.9%

この表は、直近12か月の翌月巡回監査率を表し、直近月の監査率の高い地域会順に表示しています。

秋季大学 懇親会

午後6時、オープニング。後方の扉が開き、帯広北高校チアリーディング部のメンバーが両手にポンポンを振りながら、場内テーブルの間を弾むように駆け抜け、前方ステージスペースで一同揃う。

定番曲の「YMCA」が流れると、アクロバティックな演技が始まった。組体操のように人を乗せ飛ばすスタッツやピラミッド、バスケットス、タンブリング、ジャンプなど、次々と技を繰り出す。曲の途中、「Y・M・C・A」のところを会場の皆で「T・K・C」と替え、声を出し振り付けた。10代の若さあふれる躍動感に冒頭から圧倒された。

開会のあいさつは、本間貴久会長と中井宏実行委員長。



帯広北高校チアリーディング部

まず本間会長が「今日、16回目のあいさつです」と切り出した後、「今回の秋季大学に一貫するテーマは、巡回監査です。この巡回監査を側面から支えているのは、提携企業や金融機関です。皆さまの力強いご支援に感謝いたします」と述べた。

続いて中井実行委員長が、「今回は、参加型のフルバージョンの秋季大学をめざし、1年余り支部を挙げて取り組んできた。また、地域の皆さまを巻き込んで、この懇親会を準備してきた。大いに「十勝」を楽しんで下さい」とボルテージを上げた。

次に、池原佳一帯広市副市長が、各地から参集した参加者に歓迎の意を表すと共に、「租税正義と中小企業支援を掲げ、インボイス導入といった制



本間貴久会長



中井宏実行委員長



池原佳一帯広市副市長



八木智帯広信用金庫専務理事

度改正の対応や決算・申告、経営支援などで事業者を励まし支え、地域経済の発展に前向きに取り組んでいることに感謝します」と、ご来賓のあいさつをされた。

さらに、八木智帯広信用金庫専務理事から、「事業者の伴走型支援を実践している帯広信金にとって、TKCのさまざまな取り組みは大変に心強い。特にモニタリング情報サービスは、本当にありがたい。これからも巡回監査を通して、事業者に着目し、地域経済を支えていってほしい」と期待を寄せた。

祝電の紹介後、乾杯となる。乾杯の発声は、角一幸株式会社TKC相談役。

角相談役は、基調講演を振り返り、ご自身の経験を踏まえ、会場の若手職員らに「巡回監査は、事務所を代表しての巡回であり、あなたの背景にいる所長が、関与先に対峙していることを忘れずに心掛けてほしい」と話した後、「今日、出身地の帯広で基



角一幸株式会社TKC相談役

調講演をさせていただいたことは、とても感慨深いものがあり生涯の誉です。こうした機会をいただき、誠に深く感謝しています」と述べ、乾杯となった。

しばしコース料理を堪能しつつ歓談。場内の両サイドには、豚井(ぶたはげ)やインデアンカレー、サーロインステーキ(トヨニシファーム)、帯広畜産大学内の酒蔵で醸造された「碧雲蔵」や芽室ワイン、その他数々のスイーツとアイスクリームなど、十勝の名物・名産が用意されおり、早速長い行列ができた。



食事の様子



懇親会で振る舞われた十勝の名物・名産品



歴代の帯広SCGサービスセンター長
左から、筒場直樹第3代センター長、笠松喜紀第4代センター長、秦勝行第5代センター長

午後7時前、歴代の帯広SCGサービスセンター長が登壇。筒場直樹第3代センター長、笠松喜紀第4代センター長、秦勝行第5代センター長の3人が、近況や思い出話、秋季大学の感想などを語った。

続いて、「とかちのうまいもの抽選会」となった。ジャガイモやチーズ、肉、酒など、十勝の名産物が次々と披露され、当選した参加者に渡されていく。特別賞の賞品は、ばんえい競馬の馬券10枚と十勝川温泉の宿泊券だった。当選者はステージで高らかに目録を掲げ、抽選会は最高潮に盛り上がった。

少し間を置き、午後8時前、ステージに北見支部の会員が登場。代表して渡邊直喜支部長が、来年10月3日(木)に開催する「第46回秋季大学in北見」の実行委員長として、決意表明と参加アピールを行った。



「とかちのうまいもの抽選会」の様子

☆ 出走表 ☆

馬番	馬名	騎手
1	ジェイホースワン	阿部 武臣
2	マツノタイガー	長澤 幸田
3	コウシュバハイジャー	今井 千尋
4	シンエイジョツバリ	渡来 心路
5	レジェンドボス	西 謙一
6	コマサンタカラ	藤野 俊一
7	フルレジーナ	鈴木 恵介
8	フレ임ゴールド	島津 新
9	オレノタイショウ	西 将太
10	ホクセイウカイ	藤本 匠

抽選会特別賞賞品「ばんえい競馬の馬券」の出走表



渡邊直喜北見支部長(中央)と、北見支部の会員



帯広支部の30代の会員5人

中締めは、大同生命保険株式会社の高田英博執行役員TKC事業部長で、TKC全国会と大同生命の提携50年の歴史を言及しつつ、「まさに“万理一空”の思いで推進してきた。これからも、その歩みを続けていく」と表明し、一丁締め(関東一本締め)の音頭を取り、皆で手を叩くパンツとの音が響いた。

最後に、帯広支部の30代の会員5人がステージに上がり、「本気で巡回監査を頑張るぞ!」と高らかに閉会宣言を行い、懇親会は午後8時に終了した。

(広報委員会 岡崎 正毅)



高田英博執行役員TKC事業部長(大同生命保険株式会社)

秋季大学 第45回秋季大学ゴルフコンペ

秋季大学の翌日に、十勝カントリークラブにおいて秋季大学ゴルフコンペが開催されました。

今回の大会には会員が24名、提携・協定企業から12名、計36名の参加がありました。当日は早朝7時スタートであり、気温も一桁であるという天気予報でしたが、思ったより寒くもなく良い天候に恵まれました。

十勝カントリークラブは私自身初めてで、難易度が高いコースもあり、私はまだ3年目の初心者でありましたので、前半70後半68の138で何とか終わることができましたが、満足の行く結果にはなりません。また機会がありましたら、ぜひ挑戦したいです。

ラウンド後はコンパルームで表彰式が行われ、佐藤信祐会員による司会の下、ドラコン賞、ニアピン賞、飛び賞、各順位賞の発表、それとは別に団体戦において団体一位から四位、団体BB賞の発表

がありました。提携協定企業やTKC北海道関係から賞品の提供もあり、大いに盛り上がりました。

栄えある優勝を飾ったのはTKC職員の志田健太さん(前半46後半53ハンディキャップ26.4、ネット72.6)、ベストグロスはわれら苫小牧支部の駒井桂伺会員(前半44後半41ハンディキャップ9.6、ネット75.4の6位)でした。

ちなみに私は29位で、微妙な順位でありましたので飛び賞はもらえませんでした。しかし、運よく18番ホールで第一打がフェアウェイに乗り、ドラコントロール賞をいただきました。初心者ながらも参加して良かったです。

提携協定企業の皆さまとの親睦も深めることができ、第45回秋季大学ゴルフコンペは無事閉会を迎えました。

(広報委員会 小林 史郎)



お礼の言葉

実行委員長 中井 宏

万理一空。研鑽と親睦の第45回秋季大学。無事に終わって、正直ホッとしています。14年振りの帯広開催で、当初は、どんな秋季大学にするか？かなり悩みましたが、12月のキックオフで、ガッツリやります！と宣言してからは、思い付いたことはなんでもやってみよう！ということで、マグロの解体ショー以外は、全てやり切りました。全道各地からご参加いただいた皆さまとご協力いただいた全ての皆さまに感謝申し上げます。

第45回秋季大学in帯広 実行委員一覧

大会会長	本 間 貴 久	広報委員会	大 平 渉
実行委員長	中 井 宏	広報委員会	牧 野 秀 美
顧問	竹 川 博 之	広報委員会	松 田 孝 志
顧問	白 岩 征 之	講演委員会 委員長	砂 原 政 広
実行副委員長	谷 本 倍 規	講演委員会	竹 川 靖 之
実行副委員長	河 合 敏	講演委員会	東 城 敬 貴
レセプション委員会 委員長	干 場 慎 也	講演委員会	井 上 理
レセプション委員会	上 野 恭 良	講演委員会	上 嶋 亨
レセプション委員会	谷 本 諒	講演委員会	佐 藤 達 徳
レセプション委員会	當 眞 嗣 隆	受付・接待委員会 委員長	来 海 有 起
会場委員会 委員長	森 畑 哲 也	受付・接待委員会	後 藤 政 則
会場委員会	木 下 利 夫	受付・接待委員会	長 田 勇 一
会場委員会	河 合 淳	受付・接待委員会	内 田 勇 介
記念ゴルフ委員会 委員長	佐 藤 信 祐	総務・財務委員会 委員長	照 井 直 樹
記念ゴルフ委員会	田 中 聡	総務・財務委員会	佐 藤 理 映
記念ゴルフ委員会	久 保 且 佳	総務・財務委員会	梅 田 勇
記念ゴルフ委員会	吉 川 孝	総務・財務委員会	小田切 章 裕
広報委員会 委員長	関 有 紀 子		

9月22日(金)、全国役員大会でのオープニング動画上映が終わり定刻午後1時よりTKC北海道会第51回定期総会が開催されました。本年は、4年ぶりとなるホテルモントレーエデルホフ札幌での集合型のみでの開催となりました。

開催当日現在の会員数は439名であり、うち当日本人出席55名、事前に議決権行使書をご提出いただいた会員総数は261名となり、総会は成立する旨の報告がありました。

議事に先立ち、木村聡副会長から物故会員への黙とうが行われ、また、澤田忠宏副会長からは新入会員23名の紹介が行われました。

続いて、本間貴久会長から「TKC全国会の運動方針にのっとり、北海道会の重点施策である〈守り抜くこと〉〈伝え続けること〉〈新たに挑戦すること〉の3点を中心に力強く活動していきたい」とあいさつがありました。

引き続き、議長の選出があり、会則第14条第4項により、「議長は、出席した個人会員の中から選出する」ということで、会場の執行部一任との一声により、議長には札幌西支部田中裕之会員が選出され、議事録署名人に札幌東支部谷口卓弥会員、札幌西支部塩見明会員の2名の会員が選出された後、審議が進められました。

第1号議案 令和4年度の事業報告並びに決算報告承認の件

第2号議案 委員会の名称変更に関する件

第3号議案 令和5年度の事業計画(案)並びに収支予算(案)承認の件



第1、2号議案は、宮下直樹総務委員長から、第3号議案は、委員長およびプロジェクトリーダーが議案書の説明を行いました。いずれの議案についても事前に会員からお送りいただいた議決権行使書の多数に賛成の旨が記載されているとの説明があり、賛成多数により可決承認されました。

議案承認の後、最初に支部を代表して、旭川支部の實吉孝範支部長より事業報告、活動報告などがありました。

委員会報告は、小中昌幸プロジェクトリーダーからTKC強化プロジェクトなどからの報告がありました。また、宮下総務委員長からは、来年度の秋季大学は、北見で行うことが報告され、それを受けて渡邊直喜北見支部長からあいさつがありました。

その後、本会表彰規程に基づく表彰者に対して、本間会長から表彰状と記念品が贈られました。それを受けて、表彰会員を代表して田中裕之会員から感謝の言葉がありました。

最後に閉会のあいさつを菅野浩副会長が行い、定期総会は大きなトラブルもなく無事に終了いたしました。

また、定期総会終了後、引き続き北海道政経研究会定期大会が加藤恵一郎会長、斎藤雅昭幹事の進行により開催されました。

定期大会についても、すべての議案に対し議決権行使書に賛成の旨の記載がされており、すべての議案が承認可決され滞りなく無事に終了いたしました。

(広報委員長 坂本 文彦)



TKC北海道会 役員名簿 (任期:令和5年7月1日~令和7年6月30日)

順不同・敬称略

会 長	本間貴久			
副会長 (6名)	木村 聡 砂原政広	小中昌幸 澤田忠宏	甲賀伸彦 菅野 浩	
顧 問 (7名)	五十嵐勝義 加藤恵一郎	戸井敏夫 金坂和正	千葉寛樹 田中裕之	藤田時人
相談役 (10名)	川井一男 中川信喜	上田宣政 奥山昌弘	原幸四郎 寺田 勉	名越隆雄 斎藤雅昭 上原 貢 佐藤伸泰
参 与 (2名)	井山 等 近藤康範			
理 事 (26名)	総務委員長	宮下 直樹	札幌東支部長	市川 善明
	システム委員長	吉田 幸広	札幌西支部長	清水 啓雅
	北海道研修所長	佐藤 孝尚	小樽支部長	鈴木 崇史
	企業防衛制度推進委員長	八森 恵一	函館支部長	蛭子井眞市
	リスクマネジメント制度推進委員長	佐々木雅敏	空知支部長	八幡 吉昭
	巡回監査・事務所経営委員長	遠藤 成紀	旭川支部長	實吉 孝範
	書面添付推進委員長	南 優香	北見支部長	渡邊 直喜
	ニューメンバーズ・サービス委員長	鈴木 圭介	帯広支部長	中井 宏
	広報委員長	坂本 文彦	釧路支部長	鈴木 圭介
	中小企業支援委員長	湯谷 和彦	苫小牧支部長	柴山 太一
	共済制度推進委員長	柳川 英樹	理事	小川 裕也
	資産活用委員長	小中 昌幸	理事	薄井タカ子
			理事	中田 浩貴
		理事	斎藤恵美子	
		理事	八島 依子	
		理事	池脇 竜太	
監 事 (2名)	岡崎正毅 鈴江 誠			



札幌西支部 岡崎 正毅 Masaki Okazaki

ウィンターセミナーでリクルート

平成18年から、私・岡崎が委員長に就く。まず、こだわったのは隔月・年6回の定期発行。他の地域会で毎月発行のところもあるけど、北海道会にはそんな人的な資力も余裕もなく、隔月発行が精いっぱいである。

また、委員の確保に努めた。毎年、ニューメンバーズのウィンターセミナーに参加し、夜なべ談義の中で、入会間もない会員のリクルートを徹底的に行った。

「TKCは委員とかを頼まれたら、断るのではなく“はい、やります”というのが鉄則・伝統だからね」の口車に乗せられて、広報委員になっていた皆さまに改めて感謝を申し上げます。

ウィンターセミナーは、税理士試験合格者の祝賀会と入会勧誘を兼ねており、1月中旬に1泊2日で開催されている。なので、毎年お正月明けに定山溪に赴く私に、妻は「あなただけ定山溪の温泉に行くのね」と皮肉を言い続けた。

そこで、土日にドライブと買い出し等を兼ねて、日帰り温泉で妻の機嫌を取ることに。札幌近郊だけではなく、ニセコ方面や空知、胆振、日高の温泉をも巡った。ここ数年は、広報委員長を辞めて妻の皮肉もなくなり、あるいは年齢とコロナ禍で、日帰り温泉巡りも以前に比べ頻繁ではない。

編集・校正はマニアックな作業

さて、ウィンターセミナーのリクルートのおかげで、記事を書くことに慣れていない委員が多くなったので、共同通信社が発行する『記者ハンドブック』

を各人に配布し、表記の統一化を図った。当初は戸惑っていた委員も次第に慣れ、校正作業は一種のあら捜し状態、極めてマニアックなことになっている。

例えば、「株式会社TKC」なのか「(株)TKC」なのか、「大同生命」なのか「大同生命保険株式会社」なのか、「大和ハウス」と「大和ハウス工業株式会社」、「積水ハウス」と「積水ハウス株式会社」、「北洋銀行」等には株式会社を付記すべきか。あるいは「飯塚毅先生」なのか「飯塚毅博士」なのか「飯塚毅名誉会長」なのか「飯塚毅初代会長」なのか。

さらに、エッセイやコラムなどの属人的な原稿は「〇〇〇先生」の表記を認めても、会合開催等の一般的な記事は「〇〇〇会員」に統一。また「挨拶」は「あいさつ」、「我々」は「われわれ」、「及び」「頂く」「様々」「色々」→「および」「いただく」「さまざま」「いろいろ」であり、「分かる」「判る」「解る」→「分かる」に統一、といった具合だ。

また最近では、データを印刷所に提供すれば校正原稿ができあがるが、当時は、まだそれ程デジタル化されておらず、1行22字・左右1段40行の割付用紙に、1頁ごとに行数や文字数を考慮しつつ、見出しや写真、行の流れ等を1つ1つ指定し、紙面構成(レイアウト)を決めていた。ホント、職業会計人であることを忘れる程のマニアックな作業であった。

1000字の記事より1枚の写真

紙面の読みやすさにも工夫を重ねた。

記事を読まなくても見出しを見れば内容が伝わるように、最も伝えたいことを主見出しで表し、

サブ見出しで補足し、さらに記事の文中になるべく小まめに小見出しも差し込んだ。

掲載する写真にもこだわった。会合等の雰囲気等が視覚的にも伝わるために、撮影を担当する委員や事務局に、写真の撮り方について細かく指示した。登壇者を撮る時は、正面だけでなく左右からも撮ることや、バーストショットや身振り手振りを収めること。会場を撮る時は、後方から演台を撮るだけでなく、左右からも撮り、時には登壇者の後方から参加者の顔が分かるように撮ることや、人物を撮る時は、証明写真的ではなく豊かな表情・笑顔を狙ってほしい等々、いろいろとお願いした。1枚の写真は1000字の記事より雄弁に語るからだ。

この年から、長らく国税で広報関係の仕事に携わっていた光永剛会員が、広報委員を引き受けていただいたのも大変心強かった。

“顔”が見える紙面作りに傾注

最も傾注したのが、紙面の充実。編集方針に「北海道会の“今”を伝え、会員一人ひとりの“顔”が見える紙面作り」を掲げた。

そこで、総会や秋季大学、研修会など各種会合については、なるべく詳細に記載し、写真も多用し、参加者の声なども掲載し、参加しなかった会員に内容が伝わるようにした。

また、道会の会合だけではなく、各支部の会合もフォローするために、各支部から広報委員を輩出していただいた。旭川支部の舟橋馨会員や空知支部の谷勲会員、坂本和繁会員、函館支部の鎌田ふくみ会員をはじめ、幾人もの支部委員や支部長にお世話になった。

企画物も、編集会議で知恵を出し合い検討・協議し、果敢に挑戦した。

「事務所訪問」の連載復活や、タイムリーな話題にスポットを当てた「会員訪問」。支部の沿革や状況と会員の個性を紹介する「支部物語」とか、電子申告・継続MAS・企業防衛の推進など、TKC会員としての初めて経験したことを「初体験物語」として原稿を依頼したこともあった。

あるいは、「飯塚毅博士アーカイブ」をWebサイトから転載し、約4年間24回にわたって、新入会員や『かいほう』を毎号提供している外部(銀行や提携企業その他)の関係者に、飯塚毅初代会長の事績を紹介した。

皆で手当たり次第に原稿依頼

“顔”が見える紙面を目指す企画として、コラム「eひと・eはなし」やリレーエッセイ「時・空・人」の新企画をスタートさせ、ベテラン会員から新入会員、TKC社員に至るまで、委員皆で片っ端から手当たり次第に声をかけ、原稿依頼を繰り返した。毎号、毎号、数名の会員らが必ず登場し、その都度お人柄等を拝察・認識できて、『かいほう』に親近感を抱いていただけたかと思う。やはり、人はヒューマンインスタント記事に興味・関心を持つのである。

さらに、小中圭三会員のコラム「棚おろし評」は、小中会員が逝去される直前まで続き、71回の長期連載となった。また、遠藤成紀会員の「せいきの業務日誌」と山谷謙太会員の「けんたの業務日誌」は、外部の読者にも好評で、『かいほう』に新しいイメージを与えてくれた出色のコラムといえよう。(次号へ続く)

TKC北海道会 リスマネ情報交換会・懇親会

9月13日(水)、ホテルモンテレーデルホフ札幌にて、中嶋司TKC全国会リスクマネジメント制度推進委員長を講師に迎え、会計事務所経営セミナーが開催されました。

TKC北海道会のリスマネセミナーとしては初の大規模セミナーであり、会員・職員68名、提携損保等12名、合計80名の参加となりました。

当日は ①中嶋委員長による巡回監査、リスマネ・保険指導、休憩を挟み ②提携損害保険会社からの情報提供と ③TKC会員事務所向け団体保険、リスマネ指導パネルディスカッション、その後 ④懇親会が行われました。

中嶋委員長の「巡回監査を断行し、企業の黒字決算と適正申告を支援しよう!」は、職業会計人としての4大業務「税務・会計・保証・経営助言」を絶対条件としています。そして、深掘りしていく上での経営再生・経営改善支援業務、リスクマネジメントの標準業務化について、リスマネ推進の取り組み・実践のポイントといったリスマネメインの講義内容でした。



中嶋司TKC全国会リスクマネジメント制度推進委員長

提携損害保険会社は東京海上日動火災保険株式会社・あいおいニッセイ同和損害保険株式会社・損害保険ジャパン株式会社の3社。

東京海上日動からはコロナ禍などによる掛取引リスク補償商品“とりしんぶる”、あいおいニッセイ同和損保からは最近1カ月のランサムウェア感染などのサイバーインシデントとサポート詐欺の時事ネタから考えるサイバー保険の必要性、損保ジャパンからはTKC会員事務所向け団体保険お勧めプランについてご紹介をいただきました。

パネルディスカッションでは、パネリストに中嶋委員長、砂原政広全国会リスマネ副委員長、吉田幸弘会員、コーディネーターは佐々木雅敏北海道会リスマネ委員長が務め、TKC会計事務所のリスマネ指導Q&Aについて討論されました。

懇親会はセミナーと同じホテルの一室を貸し切り、円卓席が4卓設けられ、大規模セミナーならではのコース料理が振る舞われ、盛況のうちに終了となりました。



本間貴久会長

会社のあらゆる資産に対する損害保険の推進であるリスクマネジメント制度、役員生命保険の推進である企業防衛制度と共に、今後も引き続きセミナーなど会員・職員の皆さまへの支援を期待しております。

(広報委員会 谷口 卓弥)



セミナーの様子

TKC北海道会強化プロジェクト企画 第1回「Next Stage Program」研修開催報告

TKC北海道会強化プロジェクトでは、TKC入会4年以降の会員を対象とした全3回の特別研修「Next Stage Program」を開始しました。

当企画は、全国会の運動方針「巡回監査を断行し、企業の黒字決算と適正申告を支援しよう！」に本気で取り組む会員を増やすことを目的としています。初回プログラムは、中村哲郎会員を講師にお招きしTKC理念と事務所経営についてご講義いただきました。

日時：令和5年10月3日（火）13:30～17:10
会場：TKC北海道会研修センター
講師：中村哲郎会員 税理士法人ひまわりFC代表社員
(TKC中央研修所副所長、九州会・鹿児島支部所属)
テーマ：TKC理念と事務所経営 ～ 知的体育会系集団を目指して～



講師：中村哲郎会員

2. 行動基準書実践 いにしへの道を聞きても唱へても わが行ひにせずばかひなし 日新公 いろはうた

「あなたは関与先から感謝されているか」【資料1】

事務所発展の三条件 飯塚毅初代会長

「KFS実践講座 九州会システム委員会資料より」

1. 顧問先企業と会計事務所のサービスの限界線の明確化 【資料2】
2. 巡回監査の徹底断行
3. 一人当たり水揚げ高の圧倒的増大

3. 職員錬成 イモがイモを洗う

行動基準書 第1章 総論 会員の使命 1-2-2
会員は、その事務所に勤務する職員に対し、常にTKC会員事務所の職員としての品格の陶冶と専門的知識・技能の修得とを指導するとともに、職業上の相当の注意義務を怠ることのないよう監督しなければならない。

1. 所長として大事にしていること 行動基準書 第2章 倫理規定 付属資料P21

- (1) 凡事徹底
 - 基本をおろそかにしない人間形成 【資料10】
 - ①最後をしっかりさせる(あと始末) 【資料11】
 - ② 優しさと厳しさを併せ持つ 【資料12】
- (2) 方向性を示す→不安を取り除く
- (3) 一生勉強、一生青春



アンケート集計：大変良かった91.6%、良かった8.4%
受講会員の決意：経営理念、職員教育を明確にする
報酬決定プロセスを整理する・・・など

第2回 NSP研修企画

日時：令和5年10月18日（水）16:00～18:00
内容：FXクラウド徹底活用術～FXクラウドVS他社クラウド会計システム～

第3回 NSP研修企画

日時：令和5年12月12日（火）16:00～
内容：税理士法人青木&パートナーズ見学会（年度重要テーマ研修 札幌会場講師）

TKC北海道会 TKC強化プロジェクト

TKC北海道会強化プロジェクト企画 第2回「Next Stage Program」研修開催報告

TKC北海道会強化プロジェクトでは、TKC入会4年以降の会員を対象とした全3回の特別研修「Next Stage Program」を開始しました。

当企画は、全国会の運動方針「巡回監査を断行し、企業の黒字決算と適正申告を支援しよう！」に本気で取り組む会員を増やすことを目的としています。第2回は吉田会員、岩田会員をお招きし、FXクラウドと他社クラウド会計との違いを徹底討論いただきました！

日時：令和5年10月18日（水）16:00～18:00
会場：TKC北海道会研修センター
講師：吉田幸広会員（TKC北海道会システム委員会 委員長）
岩田圭史会員（ニューメンバーズフォーラム2023 第4分科会講師）
テーマ：FXクラウド徹底活用術（討論：他社クラウド会計との違い）



講師：岩田会員

吉田会員：他社システムにも銀行信販やスマート業績管理のような機能はありますか。
岩田会員：同様の機能があります。預金連携はID・PWさえあれば簡単に連携できるので便利です。そのあたりの機能だけでは利便性に差は無いかもしれません。

吉田会員：インターフェースやサポート面はどうですか。
岩田会員：スピードはTKCが早いかもしれませんが、他社は操作性に優れています。サポートはTKCまいサポートが充実しています。他社はチャットのみです。

吉田会員：MISやBASTのような同業他社比較できる指標はありますか。
岩田会員：そのような機能はTKCのみですね。MISとBASTはTKCの強みです。他社の場合は、金融機関への資料提供が紙、同業他社の情報はネット検索です。機能面や料金面、サポート面など会計事務所目線で捉えると、TKCシステムは総合力で優れています。給与システムまで含めると断然TKCがお勧めです！

吉田会員：TKCシステムの強みであるMISと書面添付は事務所経営の差別化を実現し、関与先からの信頼獲得に繋がりますね。税務と会計が一通貫である点も、決算業務の正確性、生産性向上を実現しています。FXクラウドを推進しましょう！



講師：吉田会員

TKC財務システムを使うと、連動する業務	
<p>★月次巡回監査</p> <ul style="list-style-type: none"> ・TISC TISCバックアップサービス ・巡回監査支援システム 監査システムによる原始記録との突合 ・OMS 巡回監査報告書、業務日報作成 	<p>★決算終了後</p> <ul style="list-style-type: none"> ・TPS1000、e-TAX1000 決算書、申告書の電子申告 記帳の適時性を第三者から証明される ・TKC自計化システム 電子帳簿による帳簿の保存 ・MIS (TKCモニタリング情報サービス) 金融機関へ決算書、申告書の提示 ・TPS8000シリーズ 自社株評価 (TKC財務と連動)
<p>★決算業務</p> <ul style="list-style-type: none"> ・TPS1000 (法人税申告書作成システム) 科目内訳書 事業概況説明書 株主資本等変動計算書 キャッシュフロー計算書 ・TPS1000 (消費税申告書作成システム) 消費税申告書 (期中課税区分と連動) ・TPS1000 (減価償却システム) 決算書と別表が連動 	<p>★経営助言</p> <ul style="list-style-type: none"> ・継続MASとの連動 業績検討会、決算検討会、早期経営改善計画作成、次期経営計画作成、TKC自計化システムへ登録登録 ・企業防衛DBとの連動
<p>★その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ・TKC経営指標 (BAST) 同業他社比較を経営者へ説明 ・OMS 税理士に求められている業務処理簿の作成 	

アンケート集計：大変良かった100%
受講会員の決意：切替提案時に給与も絡めて提案を行う
一通貫割合を高めていく・・・など

第3回 NSP研修企画

日時：令和5年12月12日（火）16:00～
内容：税理士法人青木&パートナーズ見学会（年度重要テーマ研修 札幌会場講師）

TKC北海道会 TKC強化プロジェクト

道内金融機関MIS対応状況一覧表(10月現在)

TKC北海道会会員 各位

令和5年10月吉日
TKC北海道会 会長 本間 貴久

行	金融機関名	区分	Web BAST 利用	MIS	決算書提供サービス 申込件数	月次試算表提供サービス 申込件数	支店数	1支店あたり 申込件数	貸出件数	貸出件数※に占める MIS割合
1	北海道銀行	地銀	○	○	1,599	167	140	11.4	14,092	11.3%
2	北洋銀行	第二地銀	○	○	3,367	337	178	18.9	28,775	11.7%
3	北海道信用金庫	信用金庫	○	○	1,162	110	82	14.2	10,952	10.6%
4	室蘭信用金庫	信用金庫		○	107	5	25	4.3	2,082	5.1%
5	空知信用金庫	信用金庫	○	○	268	22	21	12.8	3,043	8.8%
6	苫小牧信用金庫	信用金庫	○	○	249	32	28	8.9	2,252	11.1%
7	北門信用金庫	信用金庫	○	○	276	53	25	11.0	2,134	12.9%
8	伊達信用金庫	信用金庫	○	○	42	1	7	6.0	1,010	4.2%
9	北空知信用金庫	信用金庫		○	118	30	12	9.8	907	13.0%
10	日高信用金庫	信用金庫		○	64	7	8	8.0	948	6.8%
11	渡島信用金庫	信用金庫		○	39	5	12	3.3	740	5.3%
12	道南うみ街信用金庫	信用金庫	○	○	87	14	20	4.4	2,235	3.9%
13	旭川信用金庫	信用金庫	○	○	420	51	42	10.0	5,682	7.4%
14	稚内信用金庫	信用金庫	○	○	130	22	24	5.4	1,649	7.9%
15	留萌信用金庫	信用金庫	○	○	213	17	16	13.3	2,114	10.1%
16	北星信用金庫	信用金庫	○	○	167	12	23	7.3	1,531	10.9%
17	帯広信用金庫	信用金庫	○	○	864	74	33	26.2	4,736	18.2%
18	釧路信用金庫	信用金庫	○	○	257	56	19	13.5	1,796	14.3%
19	大地みらい信用金庫	信用金庫		○	101	17	23	4.4	2,065	4.9%
20	北見信用金庫	信用金庫	○	○	253	38	36	7.0	3,702	6.8%
21	網走信用金庫	信用金庫	○	○	151	29	20	7.6	1,626	9.3%
22	遠軽信用金庫	信用金庫		○	92	9	23	4.0	590	15.6%
23	北央信用組合	信用組合	○	○	235	25	36	6.5		
24	札幌中央信用組合	信用組合		○	163	16	15	10.9		
25	空知商工信用組合	信用組合	○	○	144	33	10	14.4		
26	十勝信用組合	信用組合	○	○	158	11	8	19.8		
27	釧路信用組合	信用組合	○	○	65	13	11	5.9		
28	十勝清水町農業協同組合	その他	○	○	12	6	1	12.0		
29	北海道信用保証協会	保証協会	○	○	2,987	201	10	298.7	29,585	10.1%

※貸出件数は、各金融機関のディスクロージャーより転記しています。

1支店あたりのMIS申込件数は、北海道銀行、北洋銀行、北海道信用保証協会ははじめ14金融機関において10件以上、貸出件数に占めるMIS割合は帯広信金ははじめ12金融機関が10%以上となっています。MISの圧倒的な実践を行い、その結果、社会への納得を得られるようMISをさらに推進していきましょう!

TKC北海道会

早期経営改善計画策定支援NEWS 令和5年10月27日版

TKC北海道会 会員各位

平成29年5月29日より早期経営改善計画策定支援が開始されました。当事業は、中小企業や小規模企業が、認定支援機関の支援を受けて、経営改善計画を策定し、金融機関に提出することで自己の経営の見直しと早期の経営改善を促すものです。認定支援機関の使命として、当事業を積極的に実践することで、関与先の業績管理体制を整えていきましょう。

TKC北海道会では、全認定支援機関登録事務所が、当事業を実践することを目指して活動します。その一環として、早期経営改善計画策定支援実践事務所一覧を定期的に会員事務所へ発信いたします。是非、取り組みを開始しましょう!

TKC北海道会 会長 本間 貴久

早期経営改善計画策定支援実践事務所一覧

[令和5年10月27日現在・順不同・敬称略]

No	支部	事務所所在地	事務所名	会員名	No	支部	事務所所在地	事務所名	会員名
1	札幌東	札幌市東区	市川善明税理士事務所	市川善明	32	札幌西	札幌市中央区	戸井正人税理士事務所	戸井正人
2	札幌東	札幌市東区	岩崎新税理士事務所	岩崎新	33	札幌西	札幌市中央区	税理士法人常見会計	中村新太郎
3	札幌東	札幌市中央区	税理士岩崎公治事務所	岩崎公治	34	札幌西	札幌市西区	山田めぐみ税理士事務所	山田めぐみ
4	札幌東	札幌市豊平区	岩田圭史・社労士事務所	岩田圭史	35	札幌西	札幌市中央区	税理士法人すずらん総合マネジメント	山谷謙太
5	札幌東	札幌市中央区	税理士法人加藤会計事務所	加藤恵一郎	36	函館	函館市	長田栄吾税理士事務所	長田栄吾
6	札幌東	札幌市厚別区	あすか税理士法人	川股修二	37	函館	函館市	税理士法人西谷会計事務所	西谷裕幸
7	札幌東	札幌市中央区	黒田納規税理士事務所	黒田納規	38	函館	函館市	野呂豊税理士事務所	野呂豊
8	札幌東	札幌市白石区	小平康夫税理士事務所	小平康夫	39	函館	北斗市	細川拓厚税理士事務所	細川拓厚
9	札幌東	札幌市中央区	札幌あおい税理士法人	佐藤伸泰	40	函館	茅部郡森町	松山高治税理士事務所	松山高治
10	札幌東	札幌市白石区	清宮純税理士事務所	清宮純	41	苫小牧	苫小牧市	湯谷和彦税理士事務所	湯谷和彦
11	札幌東	札幌市白石区	アース税理士法人	谷口和雅	42	旭川	旭川市	税理士法人薄井会計	薄井タカ子
12	札幌東	札幌市東区	寺田勉税理士事務所	寺田勉	43	旭川	深川市	税理士法人小島会計	小島拓也
13	札幌東	札幌市白石区	中川信喜税理士事務所	中川信喜	44	旭川	旭川市	税理士法人カムイ会計	高橋慎吾
14	札幌東	札幌市厚別区	税理士法人エンカレッジ中田事務所	中田浩貴	45	旭川	稚内市	田村栄章税理士事務所	田村栄章
15	札幌東	札幌市東区	廣瀬典興税理士事務所	廣瀬典興	46	旭川	旭川市	ふたば税理士法人	西康子
16	札幌東	札幌市東区	FUJITA税理士法人	藤田時人	47	旭川	旭川市	税理士法人たいせつ	渡辺亨
17	札幌東	札幌市北区	藤本康男税理士事務所	藤本康男	48	旭川	旭川市	税理士法人北都会計	渡辺祐吉
18	札幌東	札幌市東区	税理士法人本間会計事務所	本間貴久	49	北見	網走市	税理士法人オホーツクネクスト経営会計	南都正弘
19	札幌東	札幌市豊平区	南優香税理士事務所	南優香	50	空知	滝川市	大林強税理士事務所	大林強
20	札幌東	札幌市厚別区	税理士法人アンビシャス・パートナーズ	森下浩	51	空知	滝川市	斎藤恵美子税理士事務所	斎藤恵美子
21	札幌東	札幌市北区	柳川会計事務所	柳川英樹	52	空知	滝川市	税理士法人エルムパートナーズ	坂本健人
22	札幌東	札幌市中央区	RITA税理士法人	山美幹生	53	空知	滝川市	八幡税理士事務所	八幡吉昭
23	札幌東	札幌市中央区	吉田聡税理士事務所	吉田聡	54	帯広	帯広市	税理士法人あおぞら会計事務所	河合敏
24	札幌西	札幌市中央区	税理士法人池脇会計事務所	池脇竜太	55	帯広	帯広市	来海会計事務所	来海有起
25	札幌西	札幌市西区	Aimパートナーズ総合会計事務所	蝦名和広	56	帯広	中川郡本別町	砂原会計事務所	砂原政広
26	札幌西	札幌市中央区	税理士法人エンカレッジ	遠藤成紀	57	帯広	帯広市	税理士法人竹川会計事務所	竹川博之
27	札幌西	札幌市中央区	税理士法人高橋会計事務所	大館政男	58	帯広	帯広市	中井会計事務所	中井宏
28	札幌西	札幌市中央区	朝日税理士法人	小川裕也	59	釧路	釧路市	税理士法人トップマネジメント	甲賀伸彦
29	札幌西	札幌市中央区	小中昌幸税理士事務所	小中昌幸	60	釧路	釧路市	税理士法人タックス総合経営研究所	近藤康範
30	札幌西	札幌市中央区	アウル税理士法人	鈴木康弘	61	釧路	釧路市	鈴木圭介税理士事務所	鈴木圭介
31	札幌西	札幌市中央区	税理士法人田中会計事務所	田中裕之					

1. 事務所名掲載の条件

- (1) ProFITの「利用申請受理通知」の報告を実施していること。
- (2) 「利用申請受理通知」の報告にて「TKC会報の実践事務所一覧への掲載」および「TKC全国会HPの実践事務所一覧への事務所名掲載」を承諾していること。

※事務所名掲載を希望されない場合は、ProFITにて承諾にチェックを入れないようにしてください。

2. 当資料は、前週の金曜日に集計し毎週月曜日に発信させていただきます。

TKC北海道会

中小企業支援委員会 / システム委員会 / 巡回監査・事務所経営委員会

1. TKCモニタリング情報サービス採用金融機関

■北海道内金融機関■

1 北海道銀行	8 空知信用金庫	15 北星信用金庫	22 日高信用金庫
2 北洋銀行	9 北門信用金庫	16 空知商工信用組合	23 室蘭信用金庫
3 道南うみ街信用金庫	10 稚内信用金庫	17 釧路信用金庫	24 留萌信用金庫
4 北海道信用金庫	11 帯広信用金庫	18 十勝信用組合	25 遠軽信用金庫
5 苫小牧信用金庫	12 北見信用金庫	19 大地みらい信用金庫	26 十勝清水町農業協同組合
6 旭川信用金庫	13 渡島信用金庫	20 釧路信用組合	27 伊達信用金庫
7 北空知信用金庫	14 網走信用金庫	21 北央信用組合	28 札幌中央信用組合

■都市銀行等■

1 三菱UFJ銀行	5 商工組合中央金庫
2 りそな銀行	6 日本政策金融公庫
3 三井住友銀行	7 北海道信用保証協会
4 楽天銀行	8 みずほ銀行

■道内に支店がある他県の金融機関■

1 北陸銀行	5 スルガ銀行
2 みちのく銀行	6 七十七銀行
3 秋田銀行	7 青森銀行
4 第四銀行	



2. TKCモニタリング情報サービス積極推進事務所

No	支部	所在地	事務所名	会員名
1	札幌東	札幌市東区	あらい税理士事務所	荒井 利幸
2	札幌東	札幌市東区	税理士法人五十嵐会計事務所	五十嵐勝義
3	札幌東	札幌市北区	税理士法人ジャパンタックス申告会	池戸 俊幸
4	札幌東	札幌市東区	市川善明税理士事務所	市川 善明
5	札幌東	札幌市東区	岩崎新税理士事務所	岩崎 新
6	札幌東	札幌市中央区	税理士岩崎公治事務所	岩崎 公治
7	札幌東	札幌市豊平区	岩田税理士・社労士事務所	岩田 圭史
8	札幌東	札幌市豊平区	大林慎一税理士事務所	大林 慎一
9	札幌東	札幌市中央区	税理士法人加藤会計事務所	加藤恵一郎
10	札幌東	札幌市豊平区	税理士法人金坂会計事務所	金坂 和正
11	札幌東	札幌市厚別区	あすか税理士法人	川股 修二
12	札幌東	札幌市北区	公認会計士小島史資事務所	小島 史資
13	札幌東	札幌市白石区	小平康夫税理士事務所	小平 康夫
14	札幌東	札幌市東区	小林崇税理士事務所	小林 崇
15	札幌東	札幌市白石区	斎藤雅昭税理士事務所	斎藤 雅昭
16	札幌東	札幌市豊平区	坂本文彦税理士事務所	坂本 文彦
17	札幌東	札幌市北区	税理士法人日本アシスト会計	佐々木忠則
18	札幌東	札幌市北区	税理士法人アカシヤ総合事務所	佐々木俊彦
19	札幌東	札幌市中央区	佐藤敏明税理士事務所	佐藤 敏明
20	札幌東	札幌市中央区	札幌あおい税理士法人	佐藤 伸泰
21	札幌東	札幌市中央区	佐藤博嗣税理士事務所	佐藤 博嗣
22	札幌東	札幌市豊平区	鈴木久欣税理士事務所	鈴木 久欣
23	札幌東	札幌市白石区	清宮純税理士事務所	清宮 純
24	札幌東	札幌市白石区	竹内美哉税理士事務所	竹内 美哉
25	札幌東	札幌市北区	税理士法人しらかば総合会計事務所	田中 慎也
26	札幌東	札幌市白石区	アース税理士法人	谷口 和雅
27	札幌東	札幌市豊平区	税理士法人アグス平岸事務所	千葉 寛樹
28	札幌東	札幌市豊平区	BDO税理士法人 札幌事務所	出口 秀樹
29	札幌東	札幌市東区	寺田勉税理士事務所	寺田 勉
30	札幌東	札幌市南区	中川一俊税理士事務所	中川 一俊
31	札幌東	札幌市白石区	税理士法人中川会計	中川 信喜
32	札幌東	札幌市厚別区	税理士法人エンカレッジ中田事務所	中田 浩貴
33	札幌東	札幌市東区	名越税務会計事務所	名越 隆雄
34	札幌東	札幌市白石区	西原昇一税理士事務所	西原 昇一
35	札幌東	札幌市北区	税理士法人札幌北会計事務所	能登 康広
36	札幌東	札幌市南区	原幸四郎税理士事務所	原 幸四郎
37	札幌東	札幌市北区	税理士法人ひづめ会計	樋爪 昌之
38	札幌東	札幌市東区	廣瀬晃典税理士事務所	廣瀬 晃典
39	札幌東	札幌市東区	FUJITA税理士法人	藤田 時人
40	札幌東	札幌市東区	税理士法人本間会計事務所	本間 貴久
41	札幌東	札幌市中央区	税理士法人アグス大通事務所	松本 隆臣
42	札幌東	札幌市中央区	丸山昭一税理士事務所	丸山 昭一
43	札幌東	札幌市豊平区	南優香税理士事務所	南 優香
44	札幌東	札幌市北区	宮下直樹税理士事務所	宮下 直樹
45	札幌東	札幌市厚別区	税理士法人アンビュス・パートナーズ	森下 浩
46	札幌東	札幌市北区	柳川会計事務所	柳川 英樹
47	札幌東	札幌市中央区	RITA税理士法人	山美 幹生
48	札幌東	札幌市南区	米澤篤志税理士事務所	米澤 篤志
49	札幌西	札幌市中央区	中央財務税理士法人	安倍 亨
50	札幌西	札幌市中央区	税理士法人さっぽろ税務会計	阿部 真澄
51	札幌西	札幌市中央区	税理士法人池脇会計事務所	池脇 竜太
52	札幌西	札幌市中央区	石川透税理士事務所	石川 透
53	札幌西	札幌市中央区	板倉圭吾税理士事務所	板倉 圭吾
54	札幌西	札幌市中央区	上原貢税理士事務所	上原 貢
55	札幌西	札幌市西区	Aimパートナーズ総合会計事務所	蝦名 和広
56	札幌西	札幌市中央区	税理士法人エンカレッジ	遠藤 成紀
57	札幌西	札幌市中央区	岡崎正毅税理士事務所	岡崎 正毅
58	札幌西	札幌市中央区	朝日税理士法人	小川 裕也

No	支部	所在地	事務所名	会員名
59	札幌西	札幌市中央区	税理士法人川井会計	川井 一男
60	札幌西	札幌市中央区	小中昌幸税理士事務所	小中 昌幸
61	札幌西	札幌市中央区	小林税務会計事務所	小林 康弘
62	札幌西	札幌市中央区	齋藤豊税理士事務所	齋藤 豊
63	札幌西	札幌市手稲区	佐藤寿志税理士事務所	佐藤 寿志
64	札幌西	札幌市中央区	杉村弘幸税理士事務所	杉村 弘幸
65	札幌西	札幌市中央区	税理士法人レアーレ	鈴江 誠
66	札幌西	札幌市中央区	税理士法人春野会計事務所	竹中 正美
67	札幌西	札幌市中央区	税理士法人田中会計事務所	田中 裕之
68	札幌西	札幌市中央区	外館英樹税理士事務所	外館 英樹
69	札幌西	札幌市中央区	中川雄介税理士事務所	中川 雄介
70	札幌西	札幌市中央区	税理士法人常見会計	中村新太郎
71	札幌西	札幌市中央区	橋本佐智子税理士事務所	橋本佐智子
72	札幌西	札幌市中央区	はちもり会計事務所	八森 恵一
73	札幌西	札幌市中央区	平田清悦税理士事務所	平田 清悦
74	札幌西	札幌市中央区	堀内信吾税理士事務所	堀内 信吾
75	札幌西	札幌市中央区	税理士法人あかり会計堀内	堀内鶴次郎
76	札幌西	札幌市中央区	スズカ税理士法人	松本 剛明
77	札幌西	札幌市西区	三上税務会計事務所	三上 香織
78	札幌西	札幌市西区	税理士法人共栄会計	宮崎 知行
79	札幌西	札幌市中央区	森下敏美税務会計事務所	森下 敏美
80	札幌西	札幌市中央区	柳橋税務会計事務所	柳橋 琢磨
81	札幌西	札幌市中央区	八島依子税理士事務所	八島 依子
82	札幌西	札幌市西区	山田めぐみ税理士事務所	山田めぐみ
83	札幌西	札幌市中央区	税理士法人すずらん総合マネジメント	山谷 謙太
84	札幌西	札幌市西区	米倉弘之税理士事務所	米倉 弘之
85	小樽	小樽市	澤田忠宏税理士事務所	澤田 忠宏
86	小樽	小樽市	税理士法人中央会計事務所	杉下 清次
87	小樽	小樽市	戸井三雄税理士事務所	戸井 三雄
88	小樽	岩内郡岩内町	西正則税理士事務所	西 正則
89	小樽	虻田郡倶知安町	税理士法人アームズ会計社	藪内 英利
90	函館	函館市	大原章敬税理士事務所	大原 章敬
91	函館	函館市	奥山昌弘税理士事務所	奥山 昌弘
92	函館	函館市	長田栄吾税理士事務所	長田 栄吾
93	函館	函館市	税理士法人西谷会計事務所	西谷 裕幸
94	函館	函館市	税理士法人アグス函館事務所	蛭子井真市
95	函館	北斗市	細川拓厚税理士事務所	細川 拓厚
96	函館	茅部郡森町	松山高治税理士事務所	松山 高治
97	空知	岩見沢市	税理士法人TACS	木村 聡
98	空知	滝川市	斎藤恵美子税理士事務所	斎藤恵美子
99	空知	滝川市	税理士法人エルムパートナーズ	坂本 健人
100	空知	滝川市	八幡税理士事務所	八幡 吉昭
101	空知	岩見沢市	税理士法人ひまわり	山田 和訓
102	旭川	旭川市	税理士法人薄井会計	薄井タカ子
103	旭川	稚内市	蝦名朗太税理士事務所	蝦名 朗太
104	旭川	旭川市	税理士法人エール旭川	尾田 利雄

No	支部	所在地	事務所名	会員名
105	旭川	旭川市	金谷博光税理士事務所	金谷 博光
106	旭川	士別市	税理士法人神田税理士事務所	神田 将吾
107	旭川	深川市	税理士法人小島会計	小島 拓也
108	旭川	旭川市	朝日税理士法人旭川事務所	實吉 孝範
109	旭川	名寄市	税理士法人下田総合事務所	下田悌津夫
110	旭川	旭川市	税理士法人カムイ会計	高橋 慎吾
111	旭川	旭川市	多田陽平税理士事務所	多田 陽平
112	旭川	稚内市	田村栄章税理士事務所	田村 栄章
113	旭川	旭川市	藤井雄一郎税理士事務所	藤井雄一郎
114	旭川	旭川市	舟橋馨税理士事務所	舟橋 馨
115	旭川	旭川市	丸山和也税理士事務所	丸山 和也
116	旭川	旭川市	税理士法人北都会計	渡辺 祐吉
117	北見	紋別市	井山等税理士事務所	井山 等
118	北見	北見市	中島茂幸税理士事務所	中島 茂幸
119	北見	網走市	税理士法人オホツクネクスト経営会計	南都 正弘
120	北見	網走市	税理士法人北翔会計	藤原 誉康
121	北見	紋別市	渡邊直喜税理士事務所	渡邊 直喜
122	帯広	帯広市	税理士法人FPC	井上 理
123	帯広	帯広市	梅田勇税理士事務所	梅田 勇
124	帯広	帯広市	税理士法人FPC	大平 渉
125	帯広	帯広市	税理士法人あおぞら会計事務所	河合 敏
126	帯広	広尾郡広尾町	木下利夫税理士事務所	木下 利夫
127	帯広	帯広市	来海会計事務所	来海 有起
128	帯広	帯広市	佐藤信祐税理士事務所	佐藤 信祐
129	帯広	帯広市	税理士法人きずな会計事務所	白岩 征之
130	帯広	中川郡本別町	砂原会計事務所	砂原 政広
131	帯広	帯広市	関税理士事務所	関 有紀子
132	帯広	帯広市	税理士法人竹川会計事務所	竹川 博之
133	帯広	帯広市	谷本会計事務所	谷本 倍規
134	帯広	河東郡音更町	てるい会計事務所	照井 直樹
135	帯広	帯広市	東城会計事務所	東城 敬貴
136	帯広	帯広市	中井会計事務所	中井 宏
137	帯広	河西郡芽室町	長田勇一税理士事務所	長田 勇一
138	帯広	帯広市	松田孝志税理士事務所	松田 孝志
139	釧路	厚岸郡厚岸町	池田治税理士事務所	池田 治
140	釧路	釧路市	伊藤文彦税理士事務所	伊藤 文彦
141	釧路	釧路市	税理士法人トップマネジメント	甲賀 伸彦
142	釧路	釧路市	税理士法人タックス総合経営研究所	近藤 康範
143	釧路	釧路市	鈴木圭介税理士事務所	鈴木 圭介
144	苫小牧	苫小牧市	あすか税理士法人	石田 政士
145	苫小牧	苫小牧市	猪股冬樹税理士事務所	猪股 冬樹
146	苫小牧	室蘭市	駒井桂伺税理士事務所	駒井 桂伺
147	苫小牧	登別市	柴山徳雄税理士事務所	柴山 徳雄
148	苫小牧	苫小牧市	本野博之税理士事務所	本野 博之
149	苫小牧	苫小牧市	湯谷和彦税理士事務所	湯谷 和彦



第51回定期総会開催される

8月4日(金)、午後4時よりアートホテル旭川において旭川支部の定期総会を開催しました。

定期総会に先立って、午後2時30分からは事務所経営塾が開かれ、西木戸恒彦巡回監査・事務所経営委員長の司会の下「翌月巡回監査率の向上」について、11名の会員でディスカッションが行われました。

定期総会では、議案審議に先立って、渡辺祐吉会員へのTKC全国会入会50周年の感謝状の贈

呈式、5月30日にご逝去された中村信会員への黙とう、新入会員の紹介、この度統合しました前稚内支部長田村栄章会員の紹介などがありました。

その後、北海道会より本間貴久会長、佐々木雅敏リスマネ委員長にご出席いただき、議案審議が始まりました。総会成立報告(支部会員41名中本人出席20名、委任状出席12名)がされ、総会議長に藤原清見会員、議事録署名人に塩地弘光会員が選任されました。



事務所経営塾



感謝状を贈呈された渡辺祐吉会員(左)、本間貴久会長(右)



西木戸恒彦巡回監査・事務所経営委員長



前稚内支部長田村栄章会員



本間貴久会長



総会成立報告で議長を務めた藤原清見会員

議案は、

- 第1号議案 令和4年度事業報告並びに収支決算承認に関する件
 - 第2号議案 令和5年度事業計画(案)並びに収支予算(案)承認に関する件
 - 第3号議案 TKC北海道会旭川支部役員改選に伴う選任に関する件
- について執行部より提案があり、全議案について承認可決され、滞りなく定期総会は終了いたしました。

総会終了後は、18名のご来賓に出席いただき、懇親会が開催されました。新支部長の實吉孝範支部長のあいさつ、本間会長のあいさつに続き、日本政策金融公庫旭川支店国民生活事業融資第二課長の門馬昌彦さまの乾杯のご発声で開宴となりました。久しぶりのご来賓をお迎えしての懇親会でしたので大いに盛り上がり、大同生命保険株式会社北海道TKC企業保険副支社長の大澤真人さまに締めあいさつをいただきお開きとなりました。

(旭川支部 舟橋 馨)



定期総会の様子



支部例会・研修会だより

FROM ASAHIKAWA, SAPPORO HIGASHI, TOMAKOMAI, SORACHI



令和5年8月例会・懇親会

8月23日(水)、いつもの本拠地、TKC北海道会研修センターにて札幌東支部の例会が開催されました。

例会に先立つ形で、市川善明支部長の下新体制での役員会が開かれ、続いて第3回事務所経営塾では、喫緊となったインボイスをテーマに菅野浩会員に講師をしていただきました。中でも、研修会で金城信吾センター長代理からシステムの説明があり、初めて耳にする内容に多くの会員が身を乗り出して耳を傾けるなど、思いがけず盛り上がりを見せました。

支部例会では、支部総会の議案である札幌東支部規約第15条改定案、遠藤昭一会員、中川一俊

会員、藤本康男会員、小平康夫会員の顧問選任案についての説明がありました。次に、この秋に開催されるグループ懇談会について、委員会報告、提携企業報告やTKC全国政経研究会の他、最後に全国会リスマネ委員長の中嶋司会員講師による9月13日(水)開催の会計事務所セミナーの告知がありました。

また、新たに就任した帯広支部の砂原政広TKC北海道会副会長からは、今回の例会の総括と10月13日(金)帯広開催の第45回秋季大学の告知があり、多くの会員が参加されることを待ち望んでいると最後に付け加えられ、そのあいさつを終えました。

その後、グランド居酒屋富士にて東西支部合同懇親会が行われ、大和ハウス工業株式会社の竹内一峰さまが転勤ということで、折よく東西両支部から花束贈呈となりました。また、西支部の各会員とも交流を深めることができ、各席大いに盛り上がり今回も盛況のうちに新体制の札幌東支部例会・懇親会は終了となりました。

(札幌東支部 広報委員長 谷口 卓弥)



花束贈呈の様子 南優香副支部長(左)、竹内一峰さま(右)

TKC北海道会 札幌東支部規約

現 行	改定案
<p>第3章 役員および顧問、相談役</p> <p>(監事)</p> <p>第15条 監事は支部の会計および業務を監査し、その結果を総会に報告する。</p> <p>2 監事は役員会に出席することができる。</p>	<p>第3章 役員および顧問、相談役</p> <p>(監事)</p> <p>第15条 監事は支部の会計を監査し、その結果を総会に報告する。</p> <p>2 削除</p>





支部例会・研修会だより

FROM ASAHIKAWA, SAPPORO HIGASHI, TOMAKOMAI, SORACHI



第26回定期総会開催

9月22日(金)、同日午後開催のTKC北海道会の定期総会・政経研究会定期大会に先立ち、午前10時半よりホテルモントレーエーデルホフ札幌にて定期総会が開催されました。総会員数145名中、当日出席会員35名、委任状提出会員64名、合計99名で過半数超により定足数を満たしました。

まずは南優香副支部長の開会のことばの後、次いで市川善明支部長から開会あいさつがあり、議長に佐々木雅敏会員を選出、議案の審議に入りました。

第1号議案の「令和4年度の事業報告および決

算報告」については、佐藤博嗣総務委員長より会議・支部例会等の開催、各委員会の活動、令和4年度決算報告などが行われ、監事報告後、質疑応答・採決により、当該議案は賛成多数で可決・承認されました。

引き続き、第2号議案の「支部規約改定(案)」について審議が行われました。「業務監査規定がTKC北海道会会則にはないので、業務監査が行われないのであれば整合性を図り削除する」件の質疑応答については、前支部長の小平康夫顧問・初代支部長の遠藤昭一顧問より、「業務監査は行

われておらず、また業務監査ではなく業務意見で十分」との見解をいただきました。その後、採決により、当該議案は賛成多数で可決・承認されました。

第3号議案の「令和5年度の事業計画(案)および収支予算(案)」については、市川支部長より、支部活動事業計画案における(1)基本方針(2)重点施策(3)活動目標について、TKC全国会の活動方針をそのまま支部に反映する旨の詳細な説明があり、各委員会活動事業計画案がそれぞれの委員長から発表されました。さらに、令和5年収支予算案の説明があり、その後、質疑応答・採決により、当

該議案は賛成多数で可決・承認されました。

これにより、すべての審議は滞りなく終了しました。最後に、市川支部長より歴代の支部長4名を顧問とする支部顧問選任の件の報告、菅野浩TKC北海道会副会長より、本間貴久会長による新体制の下「守り抜くこと・伝え続けること・新たに挑戦すること」の3点を柱・スローガンとする旨の北海道会報告、各委員長より委員会報告があり、柳川英樹副支部長より結びのあいさつがなされ、総会は定刻に終了しました。

(札幌東支部 広報委員長 谷口 卓弥)





定期総会、研修会

9月7日(木)、苫小牧市文化交流センター(アイビー・プラザ)において定期総会および支部例会を開催いたしました。

出席者は会員8名の他、TKC北海道会からは本間貴久会長、澤田忠宏副会長、佐々木雅敏リスクマネジメント制度推進委員長がご出席され、大同生命保険株式会社から川村正益支社長と赤城卓宏課長、大和ハウス工業株式会社から松岡嶺さま、積水ハウス株式会社から工藤理恵子さま、中田祐二さま、TKC北海道センターからは新垣全センター長の出席がありました。

定期総会は小林史郎会員の司会で進行し、柴山太一支部長あいさつの後、総会成立報告があり、総会が有効に成立していることが報告されました。

議長には柴山支部長が選出され、議案の審議に入りました。

第1号議案「令和4年度の活動報告並びに決算報告承認に関する件」、第2号議案「令和5年度予算(案)および活動計画承認の件」の2議案につきましては、満場一致で承認されました。

審議終了後に支部例会が開催され、本間会長よりTKC北海道会の基本方針および重点施策である「守り抜くこと」(TKC理念)、「伝え続けること」(月次巡回監査の必要性)、「新たに挑戦すること」(社会からの信頼の獲得)についてのお話があり、澤田副会長からは「翌月巡回監査率の公表の推進」と「巡回監査率算定のベースとなる関与先の整理」についてお話がありました。続いて佐々木リス

クマネジメント制度推進委員長よりリスクマネジメント指導強化の説明があり、大同生命、積水ハウス、大和ハウス工業の活動・情報報告、TKCセンター報告がありました。

当日は総会開催前に「インボイス直前TKCシステム利用ポイント」研修が開催され、直前期におけるインボイス対応について再点検が行われました。

また、支部例会終了後は、苫小牧市内の飲食店「春夏秋冬 活魚料理北海」にて懇親会が開催されました。

(苫小牧支部 広報委員長 本野 博之)



支部例会・研修会だより

FROM ASAHIKAWA, SAPPORO HIGASHI, TOMAKOMAI, SORACHI



令和5年度定期総会開催

8月7日(月)、空知支部の定期総会を岩見沢市のホテルサンプラザで開催いたしました。

会員出席は9名で、来賓として北海道会から本間貴久会長、大同生命保険株式会社から大澤真人副社長、野原潤一道北担当課長、須田拓馬空知担当課長、大和ハウス工業株式会社から松岡嶺さま、TKC旭川SCGサービスセンターから齊藤将基センター長、塩澤樹生サブチーフにご出席いただきました。

議案は以下の通りで、原案通り承認可決されました。

第1号議案 令和4年度事業報告および決算報告承認の件並びに監査報告

第2号議案 令和5年度事業計画および収支予算案承認の件

第3号議案 役員改選の件

支部役員・委員については基本的には全員留任となりましたが、リスマネの委員を重倉雅紀会員に

就任いただきました。

次に、来賓を代表して本間会長からご祝辞をいただきました。

その後、委員会報告および関連企業の報告があり定期総会は終了しました。

定期総会後は、同ホテルにて懇親会を開催いたしました。木村聡副会長の乾杯のご発声で懇親会はスタートし、参加者同士親睦を深めました。最後は、谷勲会員に締めあいさつをいただき盛会のうちに終了いたしました。

懇親会終了後は、岩見沢の夜の街で二次会を行いました。

(空知支部 支部長 八幡 吉昭)



懇親会の様子



定期総会の様子

令和5年「TKC全国会バッジ」貸与者名簿が掲載されています

9月22日(金)付のProFIT EXPRESSでご案内のとおり、令和5年「TKC全国会バッジ」貸与者名簿が掲載されています。

北海道会では170名の会員へ全国会バッジの貸与が行われ、今年度からの新規貸与者は27名となっております。新たに貸与された会員の皆さまにおかれましては誠にありがとうございます。

しかしながら、北海道会全体で考えますと昨年度より若干増加はしましたが貸与割合38.9%(昨年度35.1%)とまだまだ少ない状況が続いております。

TKC全国会バッジの制度は、その目的を「TKC

全国会の活動が社会全体から認知・評価される中で、会員間の格差が生じてきたことは当面する大きな課題のひとつである。このような状況を鑑み、TKC全国会の理念および政策目標を積極的に実践している会員に対して『TKC全国会バッジ』を貸与してこれを顕彰し、併せてこの基準に到達していない会員を啓蒙し、会員全体のレベルアップを図ることを目的とする」としています。

なお、TKC全国会バッジ貸与条件は以下のとおりとなっております。毎年6月末実績での判定が行われることとなっております。

「TKC全国会バッジ」貸与規定

1. TKC全国会バッジ貸与認定基準日:毎年6月末日締め(前年7月1日～当年6月末日)

2. 新規認定要件

第2条(「TKC全国会バッジ」の貸与)

TKCシステムを徹底活用している会員のうち、以下の条件を満たした場合「TKC全国会バッジ」を貸与する。

- (1) 財務処理件数30件以上を有し、継続MAS、FXシリーズ、TKC方式の書面添付を実践していること
- (2) TKCモニタリング情報サービス(MIS)を実践していること
- (3) 生涯研修受講済み事務所であること
- (4) 経営革新等支援機関の認定を受けていること

TKC北海道会では、今期より全国会バッジ貸与割合向上のため、一人ひとりの会員に寄り添いながら行う伴走型支援を開始いたします。

まずは令和5年6月時点での貸与条件未達会員へ未達項目の通知を行い、現状把握をしていただいております。今後も定期的に貸与条件の達

成状況の通知や適宜必要な全体研修・個別支援を行う予定となっております。

会員の皆さまにおかれましては、ぜひ、趣旨にご賛同いただき事務所経営の発展、TKC北海道会の社会からの信頼のために貸与割合向上にご協力いただきますようお願い申し上げます。

(総務委員長 宮下 直樹)

TKC全国会の運動方針を推進し 社会からの信頼を高めましょう!



「TKC全国会バッジ」貸与規定

第1条(目的)

TKC全国会の理念及び政策目標を積極的に実践している会員に対して「TKC全国会バッジ」を貸与してこれを顕彰し、併せてこの基準に到達していない会員を啓蒙し、会員全体のレベルアップを図ることを目的とする。

これにより、TKC全国会のブランドイメージがさらに向上することが期待される。

「TKC全国会バッジ」の貸与条件

TKCシステムを徹底活用している会員のうち、以下の条件を満たした場合に「TKC全国会バッジ」が貸与されます。

- (1)財務処理件数30件以上を有し、継続MAS、FXシリーズ、TKC方式の書面添付を実践していること
- (2)TKCモニタリング情報サービス(MIS)を実践していること
- (3)生涯研修受講済事務所であること
- (4)経営革新等支援機関の認定を受けていること

※TKC全国会バッジ貸与認定基準日：毎年6月末日締め(前年7月1日～当年6月末日)

「TKC全国会バッジ」は、TKC全国会の活動を社会^{*}に認知いただき、そのブランドイメージを高めるために着用します。

^{*} 政界、官界、経済界、学界、マスコミ、金融機関等



TKC全国会バッジ会員になると
以下のことができるようになります。



(1) 企業防衛制度推進委員会

完全防衛推進事務所認定要件

「TKC全国会バッジ」会員かつ所定の基準を満たすこと。

完全防衛推進事務所は代理店報酬ランクが1ランク高くなります。

その他「セカンドオピニオンサービス」「介護コンシェル」の利用が可能となります。

(2) TKC全国会中堅・大企業支援研究会

加入資格要件(規約第5条第3項)

TKCバッジ会員であること。ただし、地域会会長の推薦がある場合は、TKCバッジ会員になるまでの猶予期間を設ける。

研究会会員は法人電子申告システム(A SPI000R)等のシステムコンサル業務受託の可能性がります。

(3) TKC全国会海外展開支援研究会

加入資格要件(規約第5条第3項)

TKCバッジ会員であること。ただし、地域会会長の推薦がある場合は、TKCバッジ会員になるまでの猶予期間を設ける。

研究会会員は海外ビジネスモニター(OBMonitor)のシステムコンサル業務受託の可能性がります。

(4) TKC全国承継支援室

事務所承継に係る支援を希望する会員に承継支援室から紹介する紹介候補会員の登録基準となっています。

(5) 協定企業主催の研修会等(資産活用委員会)

協定企業ユーザー研修会ならびに税務相談会の講師選任基準となっています。

(6) 地域会によって、金融機関交流会等の参加要件として設定している場合があります。

TKC北海道会

〒060-0003

北海道札幌市中央区北3条西3丁目1番地
大同生命札幌ビル13階

TEL: 011-222-8505 FAX: 011-222-8622

E-mail: hokkaidokai@tkcnf.or.jp

TKC 北海道会
会員各位

令和5年9月29日

TKC 北海道会
会 長 本間貴久
担当副会長 木村 聡
総務委員長 宮下直樹

TKC 全国会バッジ貸与会員割合向上伴走型支援開始のご案内

TKC 北海道会全会員が、
「税理士の4大業務（税務・会計・経営助言・保証）」を実践するための
体制づくりをめざして

拝啓 貴事務所におかれましては益々のご清栄のこととお慶び申し上げます。

下記のとおりTKC北海道会では、全国会バッジ貸与割合向上のため、ひとり一人の会員に寄り添いながら行う伴走型支援を開始いたします。

会員の皆さまにおかれましては、是非、趣旨にご賛同いただき事務所経営の発展、TKC北海道会の社会からの信頼のために貸与割合向上にご協力いただきますようお願い申し上げます。

敬具

1. 当活動の趣旨

TKC北海道会の令和5年6月末実績におけるTKC全国会バッジ貸与割合は38.9%となっております。まだまだ少ない状況が続いています。バッジ貸与条件は全部で7項目あり6月末時点で確認されますが、今まで残り数項目で条件を満たす会員への啓蒙・周知が効果的に行えておらず、結果的に貸与条件を満たせない会員が出てしまいました。

この状況を改善するためには、各会員へご自身の状況の把握をして頂くことや効果的な個別支援・全体研修会の開催を行うことが必要であると痛感いたしました。

そこで今回、以下とおりバッジ会員を増やす伴走型支援を開始します。

- (1) 前期バッジ貸与条件未達会員へ未達項目の通知を行います(10月)
- (2) 定期的(11月、2月、5月、6月)に各会員へバッジ貸与条件7項目(下記参照)の達成状況を通知します
- (3) 各会員の達成状況を正副会長会、総務委員会で共有し各会員の未達成項目の解消を支援します
- (4) KFSなどの項目で特に支援が必要なものについては担当委員会へ情報提供を行い研修会等の開催や個別支援の依頼を行います

2. TKC全国会バッジとは(「TKC全国会バッジ」貸与規定第1条)

TKC全国会の理念及び政策目標を積極的に実践している会員に対して「TKC全国会バッジ」を貸与してこれを顕彰し、併せてこの基準に到達していない会員を啓蒙し、会員全体のレベルアップを図ることを目的とする。これにより、TKC全国会のブランドイメージがさらに向上することが期待される。

3. TKC全国会バッジの貸与条件(毎期6月末実績で判定)

- (1) 財務処理件数30件以上
- (2) 継続 MAS
- (3) FX シリーズ
- (4) TKC 方式の書面添付
- (5) TKC モニタリング情報サービス (M I S) を実践していること
- (6) 生涯研修受講済事務所であること
- (7) 経営革新等支援機関の認定

4. 「TKC全国会バッジ」の着用については同規定第3条において、「全国会および地域会のあらゆる会合で着用することとする」とされています。

5. 本支援を開始するにあたり各会員の達成状況は正副会長会、総務委員会でのみ共有し、他の目的では使用しません。

多くの会員に本趣旨へのご理解とご協力を頂きまして TKC 全国会バッジ貸与割合の向上を進めてまいります。また、既にバッジ会員の皆さまにおかれましては委員会、支部例会などでのバッジ着用をお願い致します。

なお、本支援への不参加をご希望の会員におかれましては TKC 北海道会事務局までご連絡ください。

以上

令和5年「TKC全国会バッジ」貸与者名簿

TKC全国会 4,343名(内、法人社員型・Ⅲ型会員 1,371名)
 (参考:[登録会員 11,400名][昨年貸与 4,085名])

令和5年6月末日

北海道会 170名(内、法人社員型・Ⅲ型会員 50名)
 (参考:[登録会員 452名][昨年貸与 158名])

(敬称略)

1	札幌東支部	佐藤 伸泰	46	札幌東支部	金坂 肇	91	札幌西支部	加藤 知子	136	北見支部	田島 康雅
2	札幌東支部	金坂 和正	47	札幌東支部	西原 昇一	92	小樽支部	西 正則	137	北見支部	徳山 朗
3	札幌東支部	五十嵐勝義	48	札幌東支部	荒井 皓介	93	小樽支部	澤田 忠宏	138	帯広支部	谷本 倍規
4	札幌東支部	佐々木俊彦	49	札幌東支部	谷口 和雄	94	小樽支部	杉下 清次	139	帯広支部	大平 渉
5	札幌東支部	清宮 純	50	札幌東支部	佐々木雅敏	95	小樽支部	鈴木 崇史	140	帯広支部	中井 宏
6	札幌東支部	加藤恵一郎	51	札幌東支部	佐藤 孝尚	96	小樽支部	近藤 朋子	141	帯広支部	河合 敏
7	札幌東支部	本間 貴之	52	札幌東支部	池田 章悟	97	函館支部	蛭子井真市	142	帯広支部	梅田 勇
8	札幌東支部	藤田 時人	53	札幌東支部	坂井 崇晃	98	函館支部	西谷 裕幸	143	帯広支部	竹川 博之
9	札幌東支部	千葉 寛樹	54	札幌西支部	田中 裕之	99	函館支部	奥山 昌弘	144	帯広支部	牧野 秀美
10	札幌東支部	中川 信喜	55	札幌西支部	川井 一男	100	函館支部	細川 拓厚	145	帯広支部	砂原 政広
11	札幌東支部	原 幸四郎	56	札幌西支部	平田 清悦	101	函館支部	長田 栄吾	146	帯広支部	干場 慎也
12	札幌東支部	松本 隆臣	57	札幌西支部	上原 貢	102	函館支部	福田 雄基	147	帯広支部	白岩 征之
13	札幌東支部	名越 隆雄	58	札幌西支部	大館 政男	103	函館支部	鈴木 裕章	148	帯広支部	松田 孝志
14	札幌東支部	小平 康夫	59	札幌西支部	松井 克彦	104	函館支部	斎藤恵美子	149	帯広支部	来海 有起
15	札幌東支部	南 優香	60	札幌西支部	小中 昌幸	105	空知支部	山田 和訓	150	帯広支部	佐藤 信祐
16	札幌東支部	寺田 勉	61	札幌西支部	竹中 正美	106	空知支部	坂本 健人	151	帯広支部	河合 淳
17	札幌東支部	佐々木忠則	62	札幌西支部	森下 敏美	107	空知支部	八幡 吉昭	152	帯広支部	東城 敬貴
18	札幌東支部	廣瀬 晃典	63	札幌西支部	三上 香織	108	空知支部	東海林直彰	153	帯広支部	井上 理
19	札幌東支部	出口 秀樹	64	札幌西支部	杉村 弘幸	109	空知支部	木村 聡	154	帯広支部	佐藤 理映
20	札幌東支部	寺田 純子	65	札幌西支部	池脇 竜太	110	空知支部	谷 勲	155	帯広支部	照井 直樹
21	札幌東支部	中川 一俊	66	札幌西支部	小川 裕也	111	空知支部	中浦 孝一	156	帯広支部	森畑 哲也
22	札幌東支部	佐藤 敏明	67	札幌西支部	川股 修二	112	空知支部	武石 和昌	157	帯広支部	上嶋 亨
23	札幌東支部	藤谷 満雄	68	札幌西支部	鈴江 誠	113	空知支部	重倉 雅紀	158	帯広支部	谷本 諒
24	札幌東支部	柳川 英樹	69	札幌西支部	遠藤 成紀	114	旭川支部	田村 栄章	159	帯広支部	佐藤 達徳
25	札幌東支部	菅野 浩	70	札幌西支部	田中 祥孝	115	旭川支部	舟橋 馨	160	帯広支部	竹川 靖之
26	札幌東支部	田村 大助	71	札幌西支部	岡崎 正毅	116	旭川支部	能任 利明	161	釧路支部	近藤 康範
27	札幌東支部	山美 幹生	72	札幌西支部	河村 聡子	117	旭川支部	尾田 利雄	162	釧路支部	池田 治
28	札幌東支部	荒井 利幸	73	札幌西支部	山谷 謙太	118	旭川支部	渡辺 祐吉	163	釧路支部	青木 孝志
29	札幌東支部	久々津悦子	74	札幌西支部	石川 由男	119	旭川支部	高橋 慎吾	164	釧路支部	甲賀 伸彦
30	札幌東支部	市川 善明	75	札幌西支部	中村 宗睦	120	旭川支部	蝦名 朗太	165	釧路支部	林田 敬二
31	札幌東支部	高野 真人	76	札幌西支部	吉田 幸広	121	旭川支部	松井 真実	166	釧路支部	鈴木 圭介
32	札幌東支部	南 昇	77	札幌西支部	米田 明広	122	旭川支部	薄井タカ子	167	苫小牧支部	猪股 冬樹
33	札幌東支部	宮下 直樹	78	札幌西支部	八森 恵一	123	旭川支部	金谷 博光	168	苫小牧支部	駒井 桂伺
34	札幌東支部	吉田 知加	79	札幌西支部	八島 依子	124	旭川支部	西 康子	169	苫小牧支部	湯谷 和彦
35	札幌東支部	李 香純	80	札幌西支部	蝦名 和広	125	旭川支部	島田 康弘	170	苫小牧支部	石田 政士
36	札幌東支部	岩下 誠	81	札幌西支部	齋藤 豊	126	旭川支部	坂本 雅明			
37	札幌東支部	坂本 文彦	82	札幌西支部	伊藤 悟	127	旭川支部	飯田 淑実			
38	札幌東支部	佐藤 博嗣	83	札幌西支部	小田 伸一	128	旭川支部	小島 拓世			
39	札幌東支部	岩崎 公治	84	札幌西支部	伊藤 貴雄	129	旭川支部	西木戸恒彦			
40	札幌東支部	大林 慎一	85	札幌西支部	當眞 嗣隆	130	旭川支部	多田 陽平			
41	札幌東支部	中田 浩貴	86	札幌西支部	柳橋 琢磨	131	旭川支部	神田 将吾			
42	札幌東支部	岩田 圭史	87	札幌西支部	坂本 武	132	北見支部	南都 正弘			
43	札幌東支部	山美 太生	88	札幌西支部	中野 研	133	北見支部	中島 茂幸			
44	札幌東支部	佐々木俊幸	89	札幌西支部	堀内 信吾	134	北見支部	渡邊 直喜			
45	札幌東支部	上村 剛	90	札幌西支部	清水 啓雅	135	北見支部	井山 等			

札幌東支部	53名
札幌西支部	38名
小樽支部	5名
函館支部	7名
空知支部	10名
旭川支部	18名
北見支部	6名
帯広支部	23名
釧路支部	6名
苫小牧支部	4名

eひと・eはなし



事務局長就任にあたって



北海道会事務局長

藤木 竜也
Tatsuya Fujiki

10月1日(日)付けでTKC北海道会事務局長を拝命しました藤木竜也(ふじきたつや)です。

私のおおよその社歴は以下の通りです。

- 平成3年4月 株式会社TKC入社
新潟センター
SCG2課(会員導入)
- 平成4年4月 新潟センター
情報処理サービス課
- 平成8年4月 関信統括センター
ネットワークシステムグループ
- 平成13年10月 東北統括センター
ネットワークシステムグループ
- 平成27年4月 北日本統括センター
北海道SCG駐在
ネットワークシステムグループ
- 平成30年10月 北日本統括センター
東北SCG駐在
ネットワークシステムグループ
- 令和5年10月 北海道会事務局

実は、異動の話は5月から打診されておりました。北海道会事務局への就任日が近づくにつれて、なぜか新潟センターでの新入社員時のあいさつを思い出すようになりましたので、それを紹介させていただきます。

～天地創造の時、雪には色がなかった。色のない雪は神様のところへ行き、「自分には色が無いから色を与えてほしい」と訴えました。すると神様が、「色が無いなら花に色を分けてもらいなさい」と言ったので、花に「色を分けてほしい」とお願いしましたが、なかなか分けてもらえません。そんな時に唯一白色を分けてくれたのがスノードロップという花でした。それから雪が降るときには、スノードロップが咲く邪魔をせず寄り添うように積もるようになったとのことです。私自身もスノードロップのように何かを与えられるように精進していきたいと思っております。～

入社後30年を超え、正直、新入社員のあいさつなどは、すっかり忘れておりました。ところが、北海道会事務局長となる日が近づくにつれて、毎日のように新入社員のあいさつを思い起こすようになりました。

考えてみれば、会員の皆さまが関与先に寄り添い、職員の皆さまへ寄り添い、会員同士で一致団結している姿を見ていることから、自然と思い起こしたのではないかと考えます。

北海道会の会員の皆さまが一人でも多く、積極的に地域会活動に参加できるよう、事務局として初心を忘れることなく支援してまいりたいと考えております。今後ともよろしくお願いたします。

令和5年 書面添付実践件数 (令和5年10月末日現在)

令和5年 書面添付実践件数 (令和5年10月末日現在)

列	支部名	会員氏名 【敬称略】	令和4年実績	令和5年実績										合計
				1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	
1	札幌東支部	五十嵐勝義	91	4	6	2	6	17	8	9	11	6	11	80
2		市川 善明	48	1	11	1	5	12	3	3	3	4	2	45
3		岩崎 新	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
4		岩田 圭史	35	0	11	7	3	7	1	3	1	4	3	40
5		大林 慎一	5	0	0	1	0	0	0	2	0	0	0	3
6		加藤恵一郎	216	4	41	33	22	38	14	8	14	12	9	195
7		金子 雅行	8	0	1	0	1	1	1	1	0	2	1	8
8		金坂 和正	13	0	2	3	0	2	1	1	3	0	0	12
9		川股 修二	169	10	17	10	19	20	8	15	15	13	16	143
10		小平 康夫	46	0	4	4	3	9	4	2	5	3	4	38
11		斎藤 雅昭	11	0	1	0	0	5	2	0	1	0	0	9
12		坂本 文彦	8	0	3	0	0	3	0	0	1	1	0	8
13		佐々木忠則	235	5	24	46	17	40	21	14	19	8	11	205
14		佐々木俊彦	12	1	2	0	2	1	0	1	2	1	1	11
15		佐々木幸徳	35	0	2	1	6	10	0	4	1	2	3	29
16		佐藤 俊一	14	0	3	1	0	2	0	1	2	1	0	10
17		佐藤 伸泰	65	1	6	14	3	17	4	5	4	0	5	59
18		下坂 登	6	0	3	1	0	2	0	0	0	1	0	7
19		清宮 純	84	1	10	7	7	17	7	4	6	4	9	72
20		高野 真人	9	0	1	0	0	2	1	2	3	0	1	10
21		田中 慎也	4	2	0	0	0	0	1	1	0	0	0	4
22		谷口 和雅	25	1	4	3	0	7	2	2	3	0	1	23
23		千葉 寛樹	87	3	19	9	4	20	3	3	4	6	2	73
24		出口 秀樹	56	3	5	3	6	18	1	5	4	5	1	51
25		寺田 勉	80	1	12	16	6	12	9	2	1	9	4	72
26		中川 一俊	56	0	7	4	12	13	1	1	5	2	2	47
27		中川 信喜	59	3	6	8	4	8	6	5	3	4	4	51
28		中田 浩貴	26	1	2	4	2	3	1	1	5	3	1	23
29		名越 隆雄	2	0	0	0	0	1	0	0	1	0	0	2
30		能登 康広	9	0	1	0	1	0	2	0	1	1	2	8
31		原 幸四郎	35	1	2	31	3	10	1	3	2	2	1	56
32		廣瀬 晃典	28	0	4	1	1	5	3	2	4	2	2	24
33		藤田 時人	61	4	5	6	7	9	6	2	8	2	4	53
34		藤谷 満雄	17	0	2	1	1	3	2	0	2	1	2	14
35		藤本 康男	5	0	1	0	1	0	0	1	1	0	0	4
36		本間 崇	2	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	2
37		本間 貴久	143	1	24	16	15	30	5	7	9	12	8	127
38		松本 隆臣	67	3	8	8	2	11	7	1	7	4	4	55
39		丸山 昭一	32	0	5	1	3	5	2	2	1	1	3	23
40		南 優香	38	4	7	2	3	8	1	3	4	1	2	35

列	支部名	会員氏名 【敬称略】	令和4年実績	令和5年実績										合計
				1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	
41	札幌東支部	宮下 直樹	213	7	50	39	10	26	7	14	12	9	14	188
42		宮本 信	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
43		森下 浩	18	0	3	4	1	2	0	1	0	1	0	12
44		山美 幹生	40	3	5	5	5	16	1	2	4	3	4	48
45		横山 知明	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
46		吉川 直宏	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
47		米澤 篤志	15	0	0	1	0	5	0	1	3	2	1	13
48		阿部 真澄	62	0	1	0	1	11	6	4	4	9	13	49
49		池脇 竜太	94	1	9	12	8	15	9	5	4	11	8	82
50		石川 透	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
51	札幌西支部	伊東 幹世	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
52		上原 貢	13	0	1	2	2	1	2	0	2	0	0	10
53		遠藤 成紀	200	5	35	24	11	37	16	15	17	8	13	181
54		大沼 宏	7	0	0	0	1	5	0	0	0	0	0	6
55		岡崎 克明	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
56		岡崎 正毅	11	0	0	6	0	0	0	1	1	0	0	8
57		小川 裕也	15	1	1	1	1	4	0	1	0	1	0	10
58		川端 忠範	13	0	1	0	1	3	2	0	0	1	3	11
59		國分 敬祐	6	0	1	0	0	1	0	0	1	0	0	3
60		小中 昌幸	74	1	9	8	5	17	9	3	5	12	9	78
61	札幌西支部	小林 康弘	18	0	2	2	5	5	1	1	1	3	0	20
62		近藤 勝美	5	0	1	0	0	0	0	2	0	0	1	4
63		杉村 弘幸	15	0	0	1	3	1	0	0	2	0	3	10
64		鈴江 誠	45	0	5	7	6	13	3	1	7	2	1	45
65		高野 一夫	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
66		竹中 正美	45	2	13	1	0	10	1	2	7	1	4	41
67		田中 裕之	151	1	15	17	12	42	5	8	14	11	8	133
68		藤堂 愛子	5	0	2	0	0	1	0	0	0	0	0	3
69		外館 英樹	7	0	1	3	0	3	0	1	1	1	1	11
70		中川 雄介	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
71	札幌西支部	長田 幸雄	20	0	0	0	0	0	0	0	2	1	4	7
72		西野尾嘉拓	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
73		八森 恵一	7	0	1	0	0	2	1	0	1	0	1	6
74		平田 清悦	29	0	7	7	3	5	1	1	3	1	2	30
75		堀内鶴次郎	21	1	3	0	1	5	1	1	1	2	1	16
76		三上 香織	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1
77		村西 逸郎	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1
78		森下 敏美	12	0	2	3	0	3	0	3	0	0	0	11
79		柳橋 琢磨	11	2	3	0	0	3	0	1	2	2	0	13
80		八島 依子	23	0	3	4	1	5	2	0	1	4	1	21

列	支部名	会員氏名 【敬称略】	令和4年実績	令和5年実績										合計
				1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	
81	札幌西支部	山田めぐみ	7	0	1	1	1	1	0	0	0	0	0	4
82		山谷 謙太	283	8	24	27	31	58	16	24	23	17	17	245
83		吉田 淳	4	0	0	1	0	2	0	0	0	0	0	3
84	小樽支部	足立 竹秀	13	0	1	1	0	2	0	0	2	0	3	9
85		澤田 忠宏	54	6	7	2	3	9	4	5	4	2	3	45
86		戸井 三雄	76	0	9	11	1	23	9	1	8	7	10	79
87		西 正則	13	0	1	1	1	3	1	1	0	2	2	12
88		奥山 昌弘	21	0	1	6	2	1	2	2	1	1	2	18
89		鎌田 直善	40	4	4	6	3	8	1	4	2	4	3	39
90		後閑 慶子	8	0	2	0	0	1	0	1	1	0	1	6
91		函館支部	千田 浩文	6	0	0	0	0	3	0	1	0	2	0
92	田村 維之		7	0	1	2	0	2	1	0	0	0	1	7
93	西谷 裕幸		17	0	1	0	1	0	0	4	2	2	3	13
94	蛭子井眞市		35	2	1	0	4	8	1	3	6	2	2	29
95	細川 拓厚		38	0	3	7	2	11	4	1	1	4	2	35
96	松山 高治		19	1	5	1	3	1	1	2	1	1	1	17
97	空知支部		大林 強	2	0	0	0	0	0	0	0	1	1	2
98			木村 聡	85	2	12	4	4	26	4	5	9	3	7
99		斎藤恵美子	39	0	6	2	3	12	4	5	3	1	0	36
100		坂本 健人	147	4	35	14	7	36	10	11	7	3	3	130
101		鳴海 敏郎	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
102		八幡 吉昭	23	0	5	3	2	4	2	2	0	2	0	20
103		山田 和訓	94	5	19	12	7	20	3	4	8	8	5	91
104		薄井タカ子	25	1	3	8	0	5	1	1	2	0	1	22
105	旭川支部	蝦名 朗太	3	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	2
106		尾田 利雄	58	1	13	3	3	13	5	5	4	3	3	53
107		加藤 一博	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
108		金谷 博光	133	3	25	18	11	32	9	4	10	4	7	123
109		熊谷 益夫	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
110		小島 拓也	6	0	1	0	0	0	2	0	0	1	0	4
111		佐藤 弘道	2	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1
112		高橋 慎吾	93	2	17	6	5	22	7	8	8	4	5	84
113		田村 栄章	44	2	13	1	1	13	4	1	2	0	3	40
114		舟橋 馨	2	0	1	0	0	0	0	1	0	0	0	2
115		松井 眞実	13	0	0	2	2	4	1	1	0	1	1	12
116		渡辺 祐吉	57	0	6	6	6	19	4	3	4	2	2	52
117	北見支部	伊東 隆志	2	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	2
118		井山 等	18	0	7	1	4	4	0	1	1	0	1	19
119		菅原 雅之	3	1	0	0	0	1	0	1	0	0	0	3
120		中島 茂幸	6	0	0	1	0							

支部例会 シローちゃんの秋季大学に 行ってみた

第2回
第45回
秋季大学
編

TKCバッジ会員 への道のり

苫小牧支部 小林 史郎

- ①生涯研修 54時間……○
- ②継続MAS(受信)……△(不明)
- ③財務処理件数30件…多分○
- ④書面添付1件以上……○
- ⑤FX利用……………○
- ⑥MIS利用……………多分○
- ⑦認定支援機関…………○

苫小牧支部の小林史郎です。今回は12年ぶりに帯広で開催となる秋季大学に参加してみました。(すでに2回目で支部例会でなくなっている)

毎年このくらいの時期に開催となる秋季大学。今回は、帯広での開催と聞いて、どんなことがあるのだろうと、ワクワクしながらの毎日でした。

10月12日(木)午後、秋季大学の翌日のゴルフに備えて、念入りに確認して、苫小牧から帯広に向けて車で向かいました。前回の稚内支部に行くのとは違って、途中で誰かと会わない寂しさもありますが…。

高速道路に乗って途中のパーキングで休憩をはさんで、16時前には、宿泊先のプレミアムホテルCABIN帯広に到着しました。

前夜祭の開始は18時半。帯広名物のモール温泉に入り、前夜祭の会場へと向かいました。ここで、会場を勘違いしていることが判明し、慌てて会場であるIN THE SUITEへ向かいました。なんとか、時間通り到着、皆さまにお会いできました。

前夜祭では、いつも以上の(自分が)盛り上がり、楽しいひと時。その最中、田中裕之前会長と対面。



田中裕之前会長(左)、小林史郎会員(右)

ようやく笑顔での握手。それは、バッジ会員の要件の一つである「書面添付」を1件も実施していない私が、かいほう250号でした田中前会長との約束。ようやくその時が来ました。そんな私の一大事でした。交流を深めたところで、前夜祭も中締めとなりました。

2次会は、大同生命保険株式会社の赤城卓宏課長といきぬき通り北の屋台に向かいました。が、満席、満席、満席。残念です。気を取り直して、近くのアイリッシュパブに行きました。そこでは、八森恵一会員他のTKCの会員と提携協定企業の方と合流し、さらなる交流を図ることができました。

2次会も終わり、赤城課長と『百里香』でシメの餃子とラーメンを食べに行きました。その途中で北の屋台の入り口付近の十勝の羊&馬料理飲みくい処『琥羊(こひつじ)』のカウンターにホリエモン(堀江貴文)さんを発見。入りたかったのですが、ホリエモンさん目的のお店は満席。(写真を撮りましたが肖像権の関係で掲載できません)残念でした。

3次会の後とは思いましたが、酔いが回っていたので、ここで私の前夜祭は終了しました。私の声は街に轟いていたでしょうか？

秋季大学当日はサウナから始まり、朝食、関与先への連絡、委員会3つの掛け持ちと多忙な午前中。1日に3回も本間貴久会長のあいさつを聞いてしまいました。午後からは秋季大学本番(私の本番は夕方からですが)。角一幸株式会社TKC相談役の講演を聞き、改めて、TKCの経営理念と行動指針とTKCのマネジメント・モデルの凄さ、飯塚毅名誉会長の教えを勉強する良い機会でありました。その後、第1分科会(勉強になりました)終了。

懇親会スタート。苫小牧支部、函館支部の会員、提携協定企業の方と同じテーブル。帯広名物のインディアンカレー、豚丼、十勝のワイン、そして十勝の甘いものなど、とてもおいしかったです。抽選会は素敵な商品の数々。私は何も当選せず、残念でした。懇親会は、来年の第46回秋季大学を北見で行うことを発表して、締めくくられました。(北見楽しみです)



ここで、今までの小林でしたら、即2次会です。明日の朝が早かるうが、2次会です。悩みました。先日、名門北海道クラシックゴルフクラブでTKC北海道会と中国会、神奈川会とのゴルフコンペが。

呑みすぎて、後半は60でしたが、前半で73を叩いてしまったこと。その時の記憶がよみがえり、懇親会だけで帰ってしまいました。小林らしくない。後悔しています。

結果は、前半1N70後半OUT68の138で何とか終わることができました。結果的には2次会を自粛して早く帰った効果はなかったみたいでした(笑)。

ゴルフに関して、“突き抜ける”ことは、相当難関とは思いますが、楽しく頑張りますので、今後ともよろしく願います。次回は支部例会に行ってみます。





あの人は今 第21回

今や北海道の味がおいしさのモノサシになっている!?

TKC首都圏西SCGサービスセンター 阿部 陽介

北海道を離れて2年がたちました。現在は首都圏西センターでSCGと共に日々会員の方々のご支援をさせていただいています。

私は北海道センターに4年間在籍しており、田中裕之前会長、本間貴久会長はじめ北海道会の会員の方々には大変お世話になりました。

北海道を離れるタイミングではお会いできなかった会員の方もいらっしゃいましたので、改めてお礼申し上げます。実際はまだ最近のことのように感じています。

現在の担当エリアは新宿区、杉並区、世田谷区の一部を担当しており、エリア内では135名の会員がいらっしゃいます。また、地域性でしょうか、多くの公認会計士が会員として入会されています。私自身も入会案内を行う方は半分以上が公認会計士という状況です。税理士事務所の勤務経験がないことから税務申告や知り合いが少ないことに不安を抱かれる方も多いため、TKC会員の取り組みをご紹介します。

東京都心会では、支部例会やニューメンバーズフォローセミナー、勉強会など毎月開催されるものも多く、会員の交流は盛んです。ただ、参加率が低いのが課題ですので、多くの会員に参加いただけるように活動しています。当時、函館支部を担当していましたので、総会参加率100%というのは驚異的な数字だと、今さらながら実感します。

さて、個人的には北海道の思い出となると、やはりおいしい食べ物は欠かせません。都内の飲食店でもおいしいところは多いですが、北海道のように



どこで食べてもおいしいというのはやはり少ない気がします。スーパーなどでも魚介類や精肉などは値段の割には、「?」と思ってしまいます。

北海道に行く前は、あまり馴染みがなかったジンギスカンやスープカレーは、現在では非常に恋しいです。たまに都内で見かけてもやはり北海道の〇〇の方がとか、〇〇店の方がと思ってしまいます。私の中でのおいしさの基準が当時食べた北海道の味になっています。思い出が美化されているわけではなく、正直感じてしまいます(笑)。

当時より私もお酒の量は減っている(と勝手に思っていますが…)ので、おいしい食べ物の影響もあるのかな、と思います。じっくりと改めて北海道を周りたいたいと強く願っています!

11月16日(木)~17日(金)のニューメンバーズフォーラム2023in札幌では、札幌に伺いますのでお会いできることを楽しみにしております。末筆ではございますが、現在新型コロナウイルスやインフルエンザが流行っており、年末にかけて繁忙期を迎えますのでご自愛ください。改めてTKC北海道会の会員の方々のご活躍をお祈り申し上げます。

令和5年10月 株式会社TKCの支援体制

TKC北海道会と会員事務所を全力でご支援します!

北日本統括センター長

統括センター長
喜藤 晋司

北海道SCGサービスセンター



帯広SCGサービスセンター(帯広・釧路支部担当)



旭川SCGサービスセンター(旭川・空知・北見支部担当)



北日本統括センター



北海道統合情報センター



北海道会事務局



令和	月	日	行事名
5	9	1	企業防衛制度推進委員会
5	9	6	NM共済研修会
5	9	7	帯広支部総会
5	9	7	苫小牧支部総会
5	9	12	正副会長会
5	9	13	リスクマネジメント制度推進委員会
5	9	13	リスマネ情報交換会
5	9	14	資産対策研究会
5	9	15	マスターズ会
5	9	22	札幌東支部総会
5	9	22	札幌西支部総会
5	9	22	北海道会定期総会
5	9	22	北海道政経研究会定期総会
5	10	3	資産活用委員会 大和部会推進会議
5	10	11	空知支部例会
5	10	11	釧路支部例会
5	10	13	秋季大学
5	10	16	函館支部例会
5	10	18	NSP研修
5	10	24	正副会長会
5	10	30	理事会
5	10	30	顧問・相談役・参与会
5	10	31	広報委員会

かわ さき つとむ
川崎 努 (札幌西支部)

令和5年7月入会

事務所住所

〒064-0821
札幌市中央区北1条西22丁目3-34
ブルミエ22 202号

川崎税理士事務所

プロフィール

- 出身地 / 札幌市
- 前職 / 税理士法人田中会計事務所
- 趣味特技 / 飲酒、料理、旅行

● 夢・ひとこと / まずはさまざまなことを勉強し、会計人として、経営者として成長を続けていきたいと思っています。そして、業務等から得た知識・経験を活かして関わる皆さまのためにお力添えができればと思います。



過去の『かいほう』が読めます。(214~251号)

「TKC北海道会」と検索するか、表紙または右のQRコードからアクセスしてください。(広報委員会)



編集後記

羊ヶ丘のふもとから〇〇を叫ぶー編集後記に代えてー

editor's note

何か新規の関与先は個人事業者づいてる。(課税)所得1,000万円の人に「(課税)所得600万円と1,000万円に対する税金だったら、どっちがいい？」聞けばそりゃ少ない方がいいと思う。誰だってそう思う。でも、もう1,000万円の生活をしてしまっている。そんな人が600万円の生活に戻れるだろうか。税金が嫌なら、戻ればよい。生活をもっともっと言うならば、もっと稼ぐしかない。そして、もっともっと税金を払うしかない。今の税制では仕方がないこと。もっと稼いだ時、納税者がこう言うだろう「先生、お金がありません」と。恐ろしきかな「事業主貸」とは。

10月1日(日)からインボイス制度が始まった。混乱は予想通りである。コンビニエンスストアレシートの記載は「〇〇〇西岡3条店(店舗名)」と「登録番号」しかない。だから国税庁の適格請求書発行事業者公表サイトで検索すると「〇〇〇〇(個人名)」が出てきた。レシートに記載された責任者の名字が辛うじて一致することから、この番号は正しいんだろうと思われる。どこもかしこもこんな感じで、検索したものの「株式会社〇〇」「有限会社〇〇」本当に正しいかどうかわからない。本店所在地を見ても、店舗の所在地と一致しない。

せめて、事業主体を店舗名共に併記してくれればよいのだがない。近くのマクドナルドのレシートは、あれっ、札幌の法人なんだ。近くのHottoMottoは、小樽の法人なんだ。検索するとその店舗とはかけ離れた名称だらけ。株式会社アークランズ(ビバホーム)ってなんだ。株式会社リリアブル(コーチャンフォー)、札幌開発株式会社(串鳥)、梨湖フーズ株式会社(徳寿)、まだまだ混乱は序の口である。

(広報委員長 坂本 文彦)



活動予定カレンダー

TKC SCHEDULE

令和6年 1月		令和6年 2月		令和6年 3月	
日	曜	活動予定	日	曜	活動予定
1	月	元日	1	木	
2	火		2	金	
3	水		3	土	
4	木		4	日	
5	金		5	月	
6	土		6	火	
7	日		7	水	システム委員会
8	月	成人の日	8	木	
9	火		9	金	
10	水		10	土	
11	木		11	日	建国記念の日
12	金		12	月	振替休日
13	土		13	火	
14	日		14	水	
15	月	正副会長会	15	木	
16	火		16	金	
17	水		17	土	
18	木		18	日	
19	金		19	月	
20	土		20	火	春分の日
21	日		21	水	
22	月		22	木	
23	火	理事会 新春講演会・新年交礼会	23	金	天皇誕生日
24	水		24	土	
25	木		25	日	
26	金		26	月	広報委員会
27	土		27	火	
28	日		28	水	
29	月		29	木	
30	火				
31	水				

※主な行事を掲載しています。日程が変更となることもありますので個別案内をご確認ください。

翌月巡回監査率の公表方法

ProFIT

- 貴事務所の翌月巡回監査率
- 月巡回監査率公表（エントリ制）へ
- 翌月巡回監査率の入力
- 翌月巡回監査率を自動公表する



1. 貴事務所の翌月巡回監査率
(令和5年7月末現在: 82.1%, 移動平均(過去1年): 88.9%)

会社名	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	平均
貴社	72.2	82.7	85.3	83.3	92.5	93.3	87.5	88.9	90.3	89.3	100.0	82.1	88.9	88.9
(業界平均(仮定))	70.0	76.3	81.9	79.3	79.8	79.4	75.5	78.5	76.5	78.0	76.7	72.2	77.4	

1. 『翌月巡回監査率の公表』の選択
現在「翌月巡回監査率の公表」に関する貴事務所の選択区分は以下の通りです。
変更する場合は、選択し直してから、「OK」をクリックしてください。

※ 翌月巡回監査率を公表する
○ 公表しない

2. 翌月巡回監査率の入力
先月の翌月巡回監査率を入力し、「OK」をクリックしてください。
なお、入力欄にはTKCシステムにて計算された「翌月巡回監査率」を初期表示しています(変更可)。

自動公表の公表

OK

翌月巡回監査対象となる関与先の確認・メンテナンス方法

1. OMSクラウド

財務会計（財務エントリ・個別処理依頼）

※ProFIT「ASPサービス・他」からも起動できます。

2. 個別処理依頼

- 「1.ホスト情報の受信」より、最新情報を受信します。
- 「3.個別処理依頼データの入力」より、月次巡回監査の対象外関与先を「不定期」に変更します。
- 「5.ホストへの伝送・登録」より、伝送します。



個別処理依頼システム

1. ホスト情報の受信
2. 更新者・担当者の選択
3. 個別処理依頼データの入力
4. 巡回監査対象外関与先の入力
5. ホストへの伝送・登録

OMSクラウド

定期的にメンテナンスをお願いします！～こんな関与先は「不定期」または「表示しない」に変更を！～

- ①年1回処理または毎月訪問しない関与先
- ②初期指導中の関与先
- ③顧問契約を解除した元関与先